

データ作成支援ツール_リリースノート集

ツールバージョン V2R1.02.0

(外部リストバージョン 2.12.00)

2025 年 7 月 7 日発行

～

統合バージョン 2.00.00

2019 年 9 月 4 日発行

2025.9.24

JAMP 事務局

内容

データ作成支援ツール（ツールバージョン V2R1.02.0／外部リストバージョン 2.12.00）	3
データ作成支援ツール（ツールバージョン V2R1.01.0／外部リストバージョン 2.11.00）	6
データ作成支援ツール（ツールバージョン V2R1.00.1）	11
データ作成支援ツール（ツールバージョン V2R1.00.0／外部リストバージョン 2.10.00）	12
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.09.00）	19
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.08.00）	24
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.07.00）	28
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.06.00）	32
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.05.00）	37
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.04.00）	43
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.03.10）	49
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.02.00）	52
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.01.00）	58
データ作成支援ツール（統合バージョン 2.00.00）	64

2025 年 7 月 7 日

データ作成支援ツールリリースノート

JAMP 事務局

1. ツールバージョン V2R1.02.00 の更新情報

1.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

(1) 成分情報画面の表示改善

成分情報画面の通し番号（行番号）の列幅について、文字列長に合わせて調整して表示するように改善しました。

(2) エラーメッセージの改善

成分情報画面で、CAS 番号にエラーがある場合のメッセージを、「CAS 番号に誤りがないか確認の上、管理対象基準または候補物質にひとつも該当がない場合、「管理対象物質（候補含む）以外」にチェックをしてください。」としました。

1.2. 成形品データ作成支援ツール

(1) SCIP 情報画面の構成部品の「個数」の表示形式変更

- ・ SCIP 情報画面の構成部品の「個数」の表示形式を整数から小数に変更しました。なお、桁数は成分情報画面の構成部品の員数と整合させました。

(2) 不具合修正

- ・ 成分情報の情報が多い場合に、部品削除に膨大な時間がかかるケースがありましたので、処理を見直して削除にかかる時間の短縮を図りました。

2. 外部リスト*1バージョン ver2.12.00 の更新情報

2.1. 物質リストの更新

¹ 外部リストとは、物質リストや適用除外リスト、ArticleCategory などのデータ群であり、データ作成支援ツールから参照されます。

chemSHERPA 管理対象物質 Ver2.12.00 説明書をご覧ください。

2.2. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D31.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

- (1) 2 物質が追加されました。

報告 ID	CAS RN	物質（群）名	報告用途	報告閾値
00212	17928-28-8	1,1,1,3,5,5,5-heptamethyl-3-[(trimethylsilyl)oxy]trisiloxane	All	0.1 mass% of article or mixture
00213	141-62-8	decamethyltetrasiloxane	All	0.1 mass% of article or mixture

収載根拠：[EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 Candidate List for Authorisation

- (2) 下記の 2 物質について、報告閾値が変更されました。当該物質については、Ver2.11 以前の外部リストを収載したツールで作成したデータを最新化する際は、改めて含有判定(Y/N)等の入力が必要になります。

報告 ID	物質名	D31.0（外部リスト Ver2.12 に収載）	D30.0（外部リスト Ver2.11 に収載）
00130	2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4,6-ditertpentylphenol (UV-328)	Intentionally added or 0.0001 mass% of article	0.1 mass% of article
00147	1,6,7,8,9,14,15,16,17,17,18,18-Dodecachloropentacyclo[1.2.2.1.16,9.02,13.05,10]octadeca-7,15-diene (“Dechlorane Plus”™)	Intentionally added or 0.0001 mass% of article	0.1 mass% of article

2.3. 用途リスト更新

主な更新内容は下記の通りです。

- IEC62474 の EU RoHS AnnexIV 適用除外リストの更新（IEC62474_Exemptions-EU-RoHS-AnnexIV-E6.0-20250625.xlsx）に基づき、EU RoHS AnnexIV 用途コード 41a(01045-C-00), 49(01053-A-0)を追加しました。
- ELV 指令 5(a) (ELV_0080)の期限を修正しました。

- ・ REACH 規則 Annex XVII の Entry63 鉛を含む塩化ビニル (PVC) の制限規制 ((EU) 2023/923)の用途 (6 コード) を追加しました。成分情報では、PVC (材質分類記号 P514) 中の鉛/鉛化合物について、物質用途の入力が必要になります。遵法判断情報では、報告 ID: 00021 鉛/鉛化合物について含有判定=Y の場合に用途コードの入力が必要になります。なお、遵法判断情報については、鉛/鉛化合物を含む既存データ全てに対して用途コードの追加入力が必要となり、更新作業負担が大きいため、当該用途コードの未選択を許容しています (RoHS の適用除外の選択は必須です)。

<留意事項>

- ・ EU RoHS の適用除外に関し、複数の製品カテゴリに適用されている適用除外 (コード) に於いて、その一部のカテゴリで延長申請がなされている場合には、当該適用除外の期限を TBD ("8888-12-31") としています (IEC62474 の適用除外リストでコードが分離されていないため)。そのため、製品が、期限延長されていないカテゴリに該当する可能性がありますので、詳細は European Commission のサイト (https://environment.ec.europa.eu/topics/waste-and-recycling/rohs-directive/implementation-rohs-directive_en)等でご確認ください。

2.4. 本バージョンの外部リストの利用可能期限

本バージョンの外部リストのデータ作成支援ツールでの利用可能期限は、2026 年 8 月 31 日です。9 月 1 日以降は、ツールにエラーが表示され利用ができなくなります。

chemSHERPA では、物質リストを定期的 (2 回/年) に更新しており、同タイミングで用途リスト等も見直して外部リストを更新しています。適宜最新の外部リストへの更新をお願いします。

2025年3月31日

データ作成支援ツールリリースノート

JAMP 事務局

3. ツールバージョン V2R1.01.00 の更新情報

3.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

(3) 不具合修正

- ・ PC 環境のロケール（国や地域などの属性設定、または言語環境のモデルや定義）の違いにより、海外で利用される場合に、小数点が欠落したり、スキーマ情報等が正しく認識されない等の事象がありましたので、ロケールの違いがある PC 環境でも正しく認識できるように修正しました。
- ・ ツールに表示される「疑似物質」を「擬似物質」に修正しました。

3.2. 成形品データ作成支援ツール

(3) CI→AI 変換機能の改善

- ・ chemSHERPA-CI で伝達された「管理対象物質（候補含む）以外」のフラグが、CI→AI 変換で引き継がれるようになりました。

(4) エクセル帳票の改善

これまで成分情報の EXCEL 帳票に製品の SCIP 情報は出力されませんでした。V2R1 以降は成分情報画面の 1 行目に製品の情報が表示される仕様となったため、これに合わせて EXCEL 帳票にも製品の SCIP 情報も出力されるように改善しました。

(5) 不具合修正

- ・ 依頼者情報の On/OFF 切り替えを繰り返した場合に、「出力(依頼)」すると「エリアが未選択です」というエラーメッセージが表示される事象がありましたので、修正しました。
- ・ 成分情報を複合化した後、成分情報画面の成分/全成分(FMD)の表示がされな

い不具合を修正しました。

- ・ V2 形式のデータを読み込んで、複合化の処理を行った場合に、一部の SCIP 情報が欠落する事象がありましたので、修正しました。

参照リンク：<https://chemsherpa.net/news/chemsherpa/?p=4285>

- ・ SCIP 情報を含む成分情報について、部品に含まれる SVHC 該当物質を修正して SVHC 該当物質が含まれない状況に変更した場合、SCIP 情報が削除されない事象がありましたので、修正しました。
- ・ 成分情報の EXCEL 帳票のヘッダーの「構成部品数量」を「員数（構成部品）」に修正しました。
- ・ 成分情報画面で SVHC 非該当の物質（SVHC の物質用途が「Not-Relevant」である物質）について、EXCEL 帳票ならびに SCIP 情報画面で、当該物質の Article 中含有率が表示されてしまう不具合がありましたので、修正しました。

3.3. 化学品データ作成支援ツール

(1) 製品中の「管理対象物質の含有有無」に関する宣言の補記追加

成分情報画面の「製品中の管理対象物質情報に関する宣言」に関して、以下の補足情報を表示しました。

補足メッセージ：「管理対象物質の含有有無の選択肢にて、「(候補含む)」が記載されていますが、基本情報画面の「管理対象候補物質の報告」の選択肢にて、非選択または「しない」が選択されている場合は、候補は含みません。」

(2) 不具合修正

- ・ 成分情報画面でエラーチェックをした際、エラーのあるセルに赤色がつきますが、「管理対象の含有有無」には色が付かない不具合がありましたので、修正しました。

4. 外部リスト^{*2}バージョン ver2.11.00 の更新情報

4.1. 物質リストの更新

chemSHERPA 管理対象物質 Ver2.11.00 説明書をご覧ください。

4.2. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D30.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

(3) 7 物質（群）が追加されました。

報告 ID	CAS RN	物質（群）名	報告用途	報告閾値
00205	-	PFHxS-related compounds	All	Intentionally added or 0.0001 mass% of one or a combination of PFHxS-related compounds in article
00206	115-86-6	Triphenyl phosphate	All	0.1 mass% of article
00207	2156592-54-8	6-[(C10-C13)-alkyl-(branched, unsaturated)-2,5-dioxopyrrolidin-1-yl]hexanoic acid	All	0.1 mass% of article or mixture
00208	597-82-0	O,O,O-triphenyl phosphorothioate	All	0.1 mass% of article or mixture
00209	107-51-7	Octamethyltrisiloxane	All	0.1 mass% of article or mixture
00210	338-83-0	Perfluamine	All	0.1 mass% of article or mixture
00211	192268-65-8	reaction mass of: triphenylthiophosphate and tertiary butylated phenyl derivatives	All	0.1 mass% of article or mixture

収載根拠：

報告 ID:00205:[EU] Persistent Organic Pollutants (POPs) Regulation (EU) 2019/1021

報告 ID:00206～00211:[EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 Candidate List for Authorisation

² 外部リストとは、物質リストや適用除外リスト、ArticleCategory などのデータ群であり、データ作成支援ツールから参照されます。

- (4) 下記の 2 物質について、報告閾値が変更されました。当該物質については、Ver2.10 以前のツールで作成したデータを最新化する際は、改めて含有判定(Y/N)等の入力が必要になります。

報告 ID		D30.0 (Ver2.11 に収載)	D29.0 (Ver2.10 以前に収載)
00004	Azocolourants and Azodyes which form certain aromatic amines	Intentionally added	0.003% by weight of the finished textile/leather product
00143	Perfluorohexane-1-sulphonic acid and its salts	Intentionally added or 0.0000025 mass% of PFHxS or any of its salts in article	0.1 mass% of article

- (5) 報告 ID 00162 の“Tris(4-nonylphenyl, branched and linear) phosphite (TNPP) with $\geq 0.1\%$ w/w of 4-nonylphenol, branched and linear (4-NP)”は、根拠となっている法令の改正により、濃度条件が削除され、“Tris(4-nonylphenyl, branched and linear) phosphite (TNPP)”に変更されました。

4.3. 用途リスト更新

主な更新内容は下記の通りです。

- IEC62474 の EU RoHS AnnexIII 適用除外リストの更新 (IEC62474-Exemptions-EU-RoHS-AnnexIII-E6.0-20250227) に基づき、EU RoHS AnnexIII 用途コード 9(a)-III (00122-A-00), 24 (00079-B-05), 29 (00084-B-05), 39(a) (00095-A-01), 39(b) (00121-A-00), 46 (00123-A-00) を追加、39(a) (00095-A-00) と 45 (00109-A-00) の期限変更、24 (00079-B-04) の製品カテゴリ変更、29 (00084-B-04) の期限及び製品カテゴリの変更
- REACH 制限物質 PFHxA の用途 (6 コード) を追加
- TSCA_0114 DecaBDE-2 の用途名の誤記を修正
- ELV の 2(c)(ii)の期限を修正。
- EU RoHS AnnexIV 42 の期限を変更

<留意事項>

- EU RoHS の適用除外に関し、複数の製品カテゴリに適用されている適用除外 (コード) に於いて、その一部のカテゴリで延長申請がなされている場合には、当該適用除外の

期限を TBD (“8888-12-31”) としています (IEC62474 の適用除外リストでコードが分離されていないため)。そのため、製品が、期限延長されていないカテゴリに該当する可能性がありますので、詳細は European Commission のサイト (https://environment.ec.europa.eu/topics/waste-and-recycling/rohs-directive/implementation-rohs-directive_en)等でご確認ください。

- REACH 規則 Annex XVII の Entry63 が改正され、鉛を含む塩化ビニル (PVC) が規制対象に追加されました ((EU) 2023/923) が、現時点で、chemSHERPA では PVC 中の鉛とその化合物の適用除外を設定しておりません。これは、鉛とその化合物を含む既存データ全てに対して、適用除外の追加入力が必須となり、ユーザの負担が極めて大きいためです。PVC 中の鉛とその化合物の適用除外に該当する場合は、その旨をコメント欄に記載する等、運用にてご対応ください。

4.4. 本バージョンの外部リストの利用可能期限

本バージョンの外部リストのデータ作成支援ツールでの利用可能期限は、2026 年 3 月 31 日です。4 月 1 日以降は、ツールにエラーが表示され利用ができなくなります。

chemSHERPA では、物質リストを定期的 (2 回/年) に更新しており、同タイミングで用途リスト等も見直して外部リストを更新しています。適宜最新の外部リストへの更新をお願いします。

2024年10月23日

データ作成支援ツールリリースノート

JAMP 事務局

5. 成形品データ(AI)作成支援ツール V2R1.00.1 の更新情報

成形品データ(AI)作成支援ツール V2R1.00.0 において、成分情報画面内の物質情報を削除した場合、特定の条件で不具合が発生することの対策を行いました。

不具合の詳細は下記レポートをご参照ください。

<https://chemsherpa.net/tool#sample>

chemSHERPA_Tool_V2R1_Technical_Report_No.1

化学品データ(CI)作成支援ツール V2R1.00.0 は非該当です。

2024年9月13日

データ作成支援ツールリリースノート

JAMP 事務局

6. ツールバージョン V2R1.00.0 の更新情報

6.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

(4) V2R1 への改訂

chemSHERPA 化学品/成形品データ作成支援ツールは、下記を背景、目的として、V2R1 に改訂いたしました。

【開発の背景】

- ①chemSHERPA は IEC62474 国際標準に準拠する基本方針であるが、次期バージョンの発効遅れが予想される
- ②chemSHERPA のコンセプトである「つながる化学物質情報」実現のためには、現状の V2 の枠組みで可能なさらなる情報伝達の促進を図る支援機能が必要であると判断

【開発の目的】

「つながる化学物質情報」実現のために

- ①IEC62474 への準拠性、他のスキームとの連携性を向上するために、部品の「多層表現」への拡張
- ②自動車、電機電子双方の顧客へ情報提供する企業のために「全成分情報」機能の追加
- ③最初の成形品を製造するメーカーへの CI→AI 連携機能の提供

活用度や利便性向上のために

- ④規制前の個社調査を抑制するための管理対象候補物質の管理基準への追加

詳細は、別添「chemSHERPA_V2R1 概要説明書」「操作マニュアル」「入力マニユア

ル」をご覧ください。

6.2. 成形品データ作成支援ツール

ツール V2R1 での主要改変項目を記載した上記の「chemSHERPA V2R1 概要説明書」以外の更新情報は下記のとおりです。

- (6) SCIP 関連の情報項目 Article Category の検索機能の追加
SCIP 関連の情報項目の 1 つである Article Category は、これまで TARIC コードを直接手入力すること必要でしたが、Article Category 名（部分一致も可）又は/かつ TARIC コードで検索できるようになりました。
- (7) SCIP 情報画面(成分情報)に成分情報を引用する条件の変更
成分情報の SCIP 情報画面では、これまで成分情報に SVHC が含まれていれば当該データを引用（転記）していましたが、SVHC が Article あたり 0.1%以上存在する場合にのみ引用（転記）するよう変更しました。
併せて、「デフォルト適用」ボタンを押下したときのデフォルト適用条件について、材質あたり 0.1%超から Article あたり 0.1%超に変更しました。
- (8) 中国 RoHS の適用除外に関する警告追加
中国 RoHS の除外用途が設定されている物質について、除外用途が選択されていない場合に警告が出るように修正しました。
- (9) 警告、エラー時のセル色の変更
エラーのセルは赤色、警告のセルは黄色で表示するようにしました。
- (10) EU RoHS の適用除外の選択に関する改善
IEC62474 の適用除外リストで、期限変更のみであるのに ID が新規に付与されているものについては、これまで、ユーザが用途を再選択する必要がありましたが、一部の ID に関しては、再選択せずに自動変換するように改善しました。
- (11) Ver2.09 で追加した UVCB 物質の不具合修正
Ver2.09 にて成分情報画面で下記 2 物質が SVHC 該否の用途コード入力対象

に追加されたものの、当該 2 物質について SVHC 非該当(“Not-Relevant”)が選択された場合、成分→遵法判断変換の対象外とすべきところ、その設定ができていない不具合を修正しました。

- ・ CAS 番号 12060-00-3 Lead titanium trioxide 三酸化チタン鉛
- ・ CAS 番号 1327-53-3 Diarsenic trioxide; arsenic trioxide 三酸化二ヒ素

(参考) chemSHERPA 成形品データ(AI)作成支援ツール Ver.2.09.00 における [SVHC 非該当] 選択時の設定不備について <https://chemsherpa.net/news/chemsherpa/?p=3961>

7. 外部リスト^{*3}バージョン ver2.10.00 の更新情報

7.1. 物質リストの更新

chemSHERPA 管理対象物質 Ver2.10.00 説明書をご覧ください。

7.2. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D29.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

(6) 3 物質が追加されました。

報告 ID	CAS RN	物質 (群) 名	報告用途	報告閾値
00202	80-43-3	Bis(α,α -dimethylbenzyl) peroxide	All	0.1 mass% of article
00203	27554-26-3	Diisooctyl phthalate (DIOP)	All	0.1 mass% of article or mixture
00204	67-97-0	Colecalciferol	All	0.1 mass% of article or mixture

* 取載根拠：

[EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 Candidate List for Authorisation (ID:00202)

[France] Anti-Waste and Circular Economy Law 2020-105 (ID:00203, 00204)

(7) 報告 ID: 00045 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)について、下記の通り報告閾値が変更されました。当該物質については、Ver2.09 以前のツールで作成したデータを最新化する際は、改めて含有判定(Y/N)等の入力が必要になります。

<報告 ID: 00045 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)の変更内容>

項目	D29.0 (Ver2.10 に取載)	D28.0 (Ver2.09 以前に取載)
報告閾値	0.1 mass% in homogenous material or Intentionally added	0.1 mass% in homogenous material

7.3. 用途リスト更新

主な更新内容は下記の通りです。

- IEC62474 の EU RoHS AnnexIV 適用除外リストの更新 (IEC62474_Exemptions-EU-RoHS-AnnexIV-E5.0-20231020.xlsx)に基づき、EU RoHS 用途コード 01031-B-00、

³ 外部リストとは、物質リストや適用除外リスト、ArticleCategory などのデータ群であり、データ作成支援ツールから参照されます。

01052-A-00 を追加、01031-A-00 の期限を変更しました。

- ・ EU RoHS 期限について、ツール起動可能期限前の日付で EU 審議中の用途の期限を TBD (8888-12-31) に変更しました。対象用途コードは 01009-A-02 の 1 つです。
- ・ REACH Annex XVII の REACH17_0119 の用途名(日)を見直しました。
- ・ China RoHS の 02073-A-00 の用途名を修正しました。
- ・ 1.2(5) EU RoHS の適用除外の選択に関する改善に関し、下記の 3 つのコードを対象としました。下記のコードについては、読み込み時に新しいコードに自動変換します。

EU RoHS 適用除外コード(旧)	EU RoHS 適用除外コード(新)
00028-A-00	00028-A-01
00047-A-00	00047-B-00
01041-A-00	01041-B-00

<留意事項>

- ・ EU RoHS の AnnexIII の適用除外について、chemSHERPA では、IEC62474 の Exemption Lists (最新版: E5.0 (2022 年 7 月 15 日発行)) を採用しているため、「LED 半導体チップ上に、直接堆積したダウンシフト結晶量子ドット中のカドミウムに対する免除に関する欧州議会及び理事会の指令 2011/65/EU を修正する 2024 年 5 月 21 日付委員会委任指令 (EU)2024/1416)」(39(a)期限設定、39(b)追加) は未反映です。
- ・ EU RoHS の適用除外に関し、複数の製品カテゴリに適用されている適用除外(コード)に於いて、その一部のカテゴリで延長申請がなされている場合には、当該適用除外の期限を TBD (“8888-12-31”) としています (IEC62474 の適用除外リストでコードが分離されていないため)。そのため、製品が、期限延長されていないカテゴリに該当する可能性がありますので、詳細は European Commission のサイト (https://environment.ec.europa.eu/topics/waste-and-recycling/rohs-directive/implementation-rohs-directive_en) 等でご確認ください。
- ・ REACH 規則 Annex XVII の Entry63 が改正され、鉛を含む塩化ビニル (PVC) が規制対象に追加されました((EU) 2023/923)が、現時点で、chemSHERPA では PVC 中の鉛とその化合物の適用除外を設定しておりません。これは、鉛とその化合物を含む既存データ全てに対して、適用除外の追加入力が必須となり、ユーザの負担が極めて大きいからです。PVC 中の鉛とその化合物の適用除外に該当する場合は、その旨をコメント欄に記載する等、運用にてご対応ください。

7.4. Article Category の選択肢の更新、その他 SCIP 関連情報の更新

SCIP のフォーマット変更 (SCIP Format_v5_2024-04-23 への更新) に伴い、Article Category の選択肢を更新しました。成形品のカテゴリ名の頭に "[Deleted]" が表示された選択肢は、SCIP データベースにおいて廃止されたコードであるため、新コードへ置換が必要です。なお、廃止されたコードが選択された場合、データチェック時に警告が表示されます。将来的にはエラーとする予定ですので、早めのご対応をお願いします。

なお、下表に示す 5 つの選択肢については、TARIC コードに対する PhraseID (外部リストの ARTICLE_CATEGORY_ID) が変更になりました。このため、これらの PhraseID を含むデータを読み込んだ場合は、ツール上で Article Category が空白になります。あらためて入力をお願いします。

また、Production in European Union の選択肢文言の軽微な変更がありましたので、反映しました。

Article Category の選択肢リストは、下記 URL から入手できます。

SCIP Format : <https://echa.europa.eu/scip-format>

表 : PhraseID が変更された TARIC コード

PhraseID (旧)	PhraseID (新)	TARIC Code	PhraseText (ARTICLE_CATEGORY)
97169	138224	3901908053	Plastics and articles thereof > Polymers of ethylene, in primary forms: > Other > Other > Copolymer of ethylene and acrylic acid (CAS RN 9010-77-9) with - an acrylic acid content of 18,5 % or more but not more than 49,5 % by weight (ASTM D4094), and - a melt flow rate of 10g/10 min (MFR 125 °C/2.16 kg, ASTM D1238) or more
97206	138225	3903110000	Plastics and articles thereof > Polymers of styrene, in primary forms: > Expansible
97252	138232	3904610000	Plastics and articles thereof > Polymers of vinyl chloride or of other halogenated olefins, in primary forms: > Polytetrafluoroethylene
97373	138233	3907910000	Plastics and articles thereof > Polyacetals, other polyethers and epoxide resins, in primary forms; polycarbonates, alkyd resins, polyallyl esters and other polyesters, in primary forms: > Unsaturated
97434	138234	3911901100	Plastics and articles thereof > Petroleum resins, coumarone-indene resins, polyterpenes, polysulphides, polysulphones and other products specified in Note 3 to this Chapter, not elsewhere specified or included, in primary forms: > Other > Condensation or rearrangement polymerisation products

			whether or not chemically modified > Poly(oxy-1,4-phenylenesulphonyl-1,4-phenyleneoxy-1,4-phenyleneisopropylidene-1,4-phenylene), in one of the forms mentioned in note 6(b) to this chapter
--	--	--	--

7.5. 本バージョンの外部リストの利用可能期限

本バージョンの外部リストのデータ作成支援ツールでの利用可能期限は、2025 年 8 月 31 日です。9 月 1 日以降は、ツールにエラーが表示され利用ができなくなります。

chemSHERPA では、物質リストを定期的（2 回／年）に更新しており、同タイミングで用途リスト等も見直して外部リストを更新しています。適宜最新の外部リストへの更新をお願いします。

2024年3月08日

データ作成支援ツール（統合バージョン 2.09.00）

リリースノート

JAMP 事務局

8. ツールの機能追加、変更、障害対応

8.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

下記の軽微な修正をしました。

- ・英語版の帳票について、全角括弧を半角括弧に変更しました。
- ・メーカー名に“@”を含んだ状態で「出力(承認)」ボタンを押下した際、一時ファイルとして出力ができる旨のメッセージが表示されていましたが、実際はできないため、正しいメッセージに変更しました。
- ・マルチモニタ環境でツールを使用している場合に、基本情報画面から成分情報画面や遵法判断情報画面（成形品ツールのみ）に遷移した際、それらの画面が基本情報画面と同じモニタに表示されるよう改修しました。

8.2. 成形品データ作成支援ツール

(5) 製品名、階層名等の 半角英数字入力への変更

基本情報画面の製品・部品情報の製品名および、成分情報画面の階層／名称を半角英数字入力に限定することについて、そのエラーチェックを下記の通り段階的に強化してきましたが、段階的措置は本バージョンで終了となります。

ツールバージョン(公表時期)	基本情報画面				成分情報画面			
	依頼者製品情報の製品名		製品名		階層名		部品名	
	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード
2.03.00 (20 年度冬)	警告	OFF	警告	OFF	なし	OFF	なし	OFF
2.04.00 (21 年度夏)	↓	↓	↓	OFF ロック	警告	↓	警告	↓
2.05.00 (21 年度冬)	↓	OFF ロック	エラー	↓	↓	↓	↓	↓
2.06.00 (22 年度夏)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
2.07.00 (22 年度冬)	エラー	↓	↓	↓	↓	OFF ロック	↓	OFF ロック
2.08.00 (23 年度夏)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
2.09.00 (23 年度冬)	↓	↓	↓	↓	エラー	↓	エラー	↓

・入力CHK：ツールのエラーチェック

なし：半角英数字以外の文字を含むか否かのチェックをしない。

警告：半角英数字以外の文字が含まれていた場合、警告を表示。(承認データの出力可)

エラー：半角英数字以外の文字が含まれていた場合、エラーとする。(承認データの出力不可)

・全角モード：全角文字入力の可否

OFF：デフォルトでは半角英数字のみ入力可能。手動で入力モードを切り替えれば、半角英数字以外の文字の入力が可能。

OFF ロック：半角英数字のみの入力に固定（半角英数字以外の文字は入力できない）。

9. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D28.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

- (8) 6 物質（群）が追加されました。

報告 ID	CAS RN	物質（群）名	報告用途	報告閾値
00196	732-26-3	2,4,6-tri-tert-butylphenol	All	0.1 mass% of article
00197	3147-75-9	2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4-(1,1,3,3-tetramethylbutyl)phenol (UV-329)	All	0.1 mass% of article
00198	119344-86-4	2-(dimethylamino)-2-[(4-methylphenyl)methyl]-1-[4-(morpholin-4-yl)phenyl]butan-1-one	All	0.1 mass% of article
00199	3896-11-5	Bumetrizole (UV-326)	All	0.1 mass% of article
00200	-	Oligomerisation and alkylation reaction products of 2-phenylpropene and phenol	All	0.1 mass% of article
00201	-	Pentachlorophenol and its salts and esters	All	Intentionally added or 0.0005 mass% of PCP including its salts and esters in article or mixture

* 取載根拠：

[EU] Persistent Organic Pollutants (POPs) Regulation (EU) 2019/1021; [Japan] Act on the Evaluation of Chemical Substances and Regulation of Their Manufacture, etc. (ID:00201)

[EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 Candidate List for Authorisation (上記以外)

- (9) 2 物質について、下記の通り物質の報告用途や報告閾値が変更されました。当該物質については、Ver2.08 以前のツールで作成したデータを最新化する際は、改めて含有判定(Y/N)等の入力が必要になります。

<報告 ID:00019 Formaldehyde>

項目	D28.0 (Ver2.09 に搭載)	D27.0 (Ver2.08 以前に搭載)
根拠法令	[EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 ANNEX XVII	[Austria] BGB I 1990/194: Formaldehyde Restriction §2, 12/2/1990; [Lithuania] Hygiene Norm HN 96:2000 (Hygiene Norms and Regulations)
報告用途	(a) clothing or related accessories, (b) textiles other than clothing which, under normal or reasonably foreseeable conditions of use, come into contact with human skin to an extent similar to clothing, (c) footwear	Textiles
報告閾値	0.0075 mass% in homogenous material	0.0075 mass % of textile

<報告 ID:00171 Halogenated Flame Retardants>

項目	D28.0 (Ver2.09 に搭載)	D27 (Ver2.08 以前に搭載)
根拠法令	(変更無し)	[EU] Commission Regulation (EU) 2019/2021 laying down ecodesign requirements for electronic displays
報告用途	(変更無し)	enclosure and stand of electronic displays, including televisions, monitors and digital signage displays with a screen area greater than 100 square centimetres
報告閾値	0.1 mass% of halogen content in homogeneous material	Intentionally added

10. 用途リスト更新

(1) 用途リストを更新し、バージョンを Ver2.08.00 としました。更新内容は下記の通りです。

- ・ RoHS 指令の適用除外に関し、すでに除外延長申請が出されていて、2025/2/28 までに期限に到達するものについて、期限を TBD("8888-12-31") に変更
- ・ RoHS 指令の適用除外に関し、適用範囲と期限の記載漏れを追記 (01041-A-00、01045-A-00、01031-A-00)
- ・ RoHS 指令の適用除外に関し、製品カテゴリの誤記修正 (01035-B-01)

なお、EU RoHS の適用除外に関し、複数の製品カテゴリに適用されている適用除外（コード）に於いて、その一部のカテゴリで延長申請がなされている場合には、当該適用除外の期限を TBD (“8888-12-31”) としています（chemSHERPA では、IEC62474 の適用除外リストを採用しており、当該リストでコードが分離されていないため、そのような対応をしております）。そのため、製品が、期限延長されていないカテゴリに該当する可能性がありますので、詳細は European Commission のサイト (https://environment.ec.europa.eu/topics/waste-and-recycling/rohs-directive/implementation-rohs-directive_en) 等でご確認ください。

また、REACH 規則 Annex XVII の Entry 63 が改正され、鉛を含む塩化ビニル（PVC）が規制対象に追加されました（(EU) 2023/923）が、現時点で、chemSHERPA では PVC 中の鉛とその化合物の適用除外を設定しておりません。これは、鉛とその化合物を含む既存データ全てに対して、適用除外の追加入力が必要となり、ユーザの負担が極めて大きいからです。PVC 中の鉛とその化合物の適用除外に該当する場合は、その旨をコメント欄に記載する等、運用にてご対応ください。

- (2) 下記 2 物質を SVHC 該当の報告を必要とする物質としました。

CAS	物質名（英）	物質名（日）
12060-00-3	Lead titanium trioxide	三酸化チタン鉛
1327-53-3	Diarsenic trioxide; arsenic trioxide	三酸化二ヒ素

11. 本ツールの起動可能期限

本ツールの起動可能期限は、2025 年 2 月 28 日です。3 月 1 日以降は、ツールが起動できなくなります。

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的（2 回／年）に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。

2023年8月14日

データ作成支援ツール（統合バージョン 2.08.00）

リリースノート

JAMP 事務局

12. ツールの機能追加、変更、障害対応

12.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

下記の軽微な修正をしました。

- ・CAS 番号欄に半角スペースのみが入力されていた場合に入力エラーにならない現象がありましたので、これを修正しました。

12.2. 成形品データ作成支援ツール

(6) 製品名、階層名等の 半角英数字入力への変更

基本情報画面の製品・部品情報の製品名、成分情報画面の階層／名称は、基本的に半角英数字入力とします。ただし、エラーチェックについては、下記の通り段階的に強化していきます。(Ver.2.08 では Ver.2.07 からの変更はありません。Ver.2.09 でエラーチェックの強化が予定されています。)

ツールバージョン(公表時期)	基本情報画面				成分情報画面			
	依頼者製品情報の製品名		製品名		階層名		部品名	
	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード
2.03.00 (20 年度冬)	警告	OFF	警告	OFF	なし	OFF	なし	OFF
2.04.00 (21 年度夏)	↓	↓	↓	OFF ロック	警告	↓	警告	↓
2.05.00 (21 年度冬)	↓	OFF ロック	エラー	↓	↓	↓	↓	↓
2.06.00 (22 年度夏)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
2.07.00 (22 年度冬)	エラー	↓	↓	↓	↓	OFF ロック	↓	OFF ロック
2.08.00 (23 年度夏)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
2.09.00 (23 年度冬)	↓	↓	↓	↓	エラー	↓	エラー	↓

・入力 CHK : ツールのエラーチェック

なし : 半角英数字以外の文字を含むか否かのチェックをしない。

警告 : 半角英数字以外の文字が含まれていた場合、警告を表示。(承認データの出力可)

- エラー：半角英数字以外の文字が含まれていた場合、エラーとする。(承認データの出力不可)
- ・全角モード：全角文字入力の可否
 - OFF：デフォルトでは半角英数字のみ入力可能。手動で入力モードを切り替えれば、半角英数字以外の文字の入力が可能。
 - OFF ロック：半角英数字のみの入力に固定（半角英数字以外の文字は入力できない）。

(7) Article Category の選択肢の変更

SCIP のフォーマット変更 (scip_format_annex_picklist_202306 への更新) に伴い、Article Category の選択肢を更新しました。成形品のカテゴリ名の頭に "[Deleted]" が表示された選択肢は、SCIP データベースにおいて廃止されたコードであるため、新コードへ置換が必要です。なお、廃止されたコードが選択された場合、データチェック時に警告が表示されます。将来的にはエラーとする予定ですので、早めのご対応をお願いします。

Article Category の選択肢リストは、下記 URL から入手できます。
SCIP Format : <https://echa.europa.eu/scip-format>

(8) 下記の軽微な修正をしました。

- ・報告単位が g または kg が選択されている場合で、質量に 1 以外の数値が入力されている場合は、警告メッセージを表示するようにしました。
- ・CAS 番号欄が空欄のデータを複合化した際、CAS 番号欄に "-" (半角ハイフン) を自動的に設定するようにしました。
- ・遵法判断情報画面の用途コード選択ダイアログの「☒ 期間内 ☐ 期間外」を切り替えた際、その時点の選択をクリアしてリストの先頭を選択した状態にリセットするよう修正しました。

12.3. 化学品データ作成支援ツール

(1) 製品名の半角英数字入力への変更

基本情報画面の製品・部品情報の製品名は、基本的に半角英数字入力とします。
ただし、エラーチェックについては、下記の通り段階的に強化していきます。
(Ver.2.08 では Ver.2.07 からエラーチェックが強化されました。)

ツールバージョン(公表時期)	基本情報画面		
	製品名 (依頼者製品情報の製品名も含む)		備考
	入力 CHK	全角モード	
～2.05.00 まで	なし	↓	
2.06.00 (22 年度夏)	警告	OFF	「製品名(ローカル言語)」の追加
2.07.00 (22 年度冬)	↓	OFF ロック	↓
2.08.00 (23 年度夏)	エラー	↓	↓
2.09.00 (23 年度冬)	↓	↓	↓

※入力 CHK、全角モードの説明は、成形品の表を参照

13. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D27.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

(10) 下記 2 物質が追加されました。

報告 ID	CAS RN	物質名	報告用途	報告閾値
00194	80-07-9	bis(4-chlorophenyl) sulphone	Article	0.1 mass% of article
00195	75980-60-8	diphenyl(2,4,6-trimethylbenzoyl)phosphine oxide	Article	0.1 mass% of article

* 収載根拠: [EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 Candidate List for Authorisation

14. 用途リスト更新

用途リストを更新し、バージョンを Ver2.07.00 としました。更新内容は下記の通りです。

- ・ (EU) 2023/544 に基づき、ELV 鉛に関する適用除外 5(b)(i)、5(b)(ii)を追加。2(c)(i)、5(b)の期限を変更
- ・ (EU) 2023/866 に基づき、EU POPs 規則の PFOA に関する適用除外 PFOA-13 を追加。PFOA-2 及び PFOA-7 の期限を変更
- ・ RoHS 指令の適用除外に関し、すでに除外延長申請が出されていて、2024/8/31 までに期限に到達するものについて、期限を TBD(“8888-12-31”) に変更

15. 本ツールの起動可能期限

本ツールの起動可能期限は、2024 年 8 月 31 日です。9 月 1 日以降は、ツールが起動できなくなります。

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的（2 回／年）に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。

2023年2月16日

データ作成支援ツール（統合バージョン2.07.00）

リリースノート

JAMP 事務局

16. ツールの機能追加、変更、障害対応

16.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

下記の軽微な修正をしました。

- ・CAS 番号のチェック機能を強化しました。
- ・海外の一部の地域で作成したデータファイルでは、入力状況の時刻表示形式が変わることが判明しましたので、PC のロケールによらず、ツールで使用する時刻区切り文字を「:」になるよう、修正しました。
- ・エラー内容のダイアログボックス（エラー/警告内容画面）について、項目名：「エラー内容」を「内容」に変更しました。（警告も含むため）。
- ・「適用除外の選択」や「物質用途の選択」画面において、PC の日付等の設定が原因で有効期限内／期限外の判定がうまくいかず、適切な選択肢が表示されない不具合がありましたので、ツールにおいては西暦で処理するように対応しました。

16.2. 成形品データ作成支援ツール

(9) 製品名、階層名等の 半角英数字入力への変更

基本情報画面の製品・部品情報の製品名、成分情報画面の階層／名称は、基本的に半角英数字入力とします。ただし、エラーチェックについては、下記の通り段階的に強化していきます。

ツールバージョン(公表時期)	基本情報画面				成分情報画面			
	依頼者製品情報の製品名		製品名		階層名		部品名	
	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード
2.03.00 (20 年度冬)	警告	OFF	警告	OFF	なし	OFF	なし	OFF
2.04.00 (21 年度夏)	↓	↓	↓	OFF ロック	警告	↓	警告	↓
2.05.00 (21 年度冬)	↓	OFF ロック	エラー	↓	↓	↓	↓	↓

2.06.00 (22 年度夏)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
2.07.00 (22 年度冬)	エラー	↓	↓	↓	↓	OFF ロック	↓	OFF ロック
2.08.00 (23 年度夏)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
2.09.00 (23 年度冬)	↓	↓	↓	↓	エラー	↓	エラー	↓

・入力 CHK：ツールのエラーチェック

なし：半角英数字以外の文字を含むか否かのチェックをしない。

警告：半角英数字以外の文字が含まれていた場合、警告を表示。(承認データの出力可)

エラー：半角英数字以外の文字が含まれていた場合、エラーとする。(承認データの出力不可)

・全角モード：全角文字入力の可否

OFF：デフォルトでは半角英数字のみ入力可能。手動で入力モードを切り替えれば、半角英数字以外の文字の入力が可能。

OFF ロック：半角英数字のみの入力に固定（半角英数字以外の文字は入力できない）。

(10) 成分情報の帳票への出力項目の追加

成分情報の帳票に、「Article 中含量率(%)」を追加 (AU 列) しました。SVHC の物質の行のみ値を表示します。

16.3. 化学品データ作成支援ツール

(2) 製品名、階層名等の 半角英数字入力への変更

基本情報画面の製品・部品情報の製品名は、基本的に半角英数字入力とします。

ただし、エラーチェックについては、下記の通り段階的に強化していきます

ツールバージョン(公表時期)	基本情報画面		
	製品名 (依頼者製品情報の製品名も含む)		備考
	入力 CHK	全角モード	
～2.05.00 まで	なし	↓	
2.06.00 (22 年度夏)	警告	OFF	「製品名(ローカル言語)」の追加
2.07.00 (22 年度冬)	↓	OFF ロック	↓
2.08.00 (23 年度夏)	エラー	↓	↓
2.09.00 (23 年度冬)	↓	↓	↓

※入力 CHK、全角モードの説明は、成形品の表を参照

17. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D26.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

(11) 下記 10 物質(群)が追加されました。

報告 ID	物質名	報告用途	報告閾値
00184	1,1'-[ethane-1,2-diylbisoxo]bis[2,4,6-tribromobenzene]	Article	0.1 mass% of article
00185	2,2',6,6'-tetrabromo-4,4'-isopropylidenediphenol	Article	0.1 mass% of article
00186	4,4'-sulphonyldiphenol	Article	0.1 mass% of article
00187	Barium diboron tetraoxide	Article	0.1 mass% of article
00188	Bis(2-ethylhexyl) tetrabromophthalate	Article	0.1 mass% of article
00189	Isobutyl 4-hydroxybenzoate	Article	0.1 mass% of article
00190	Melamine	Article	0.1 mass% of article
00191	Perfluoroheptanoic acid and its salts	Article	0.1 mass% of article
00192	reaction mass of 2,2,3,3,5,5,6,6-octafluoro-4-(1,1,1,2,3,3,3-heptafluoropropan-2-yl)morpholine and 2,2,3,3,5,5,6,6-octafluoro-4-(heptafluoropropyl)morpholine	Article	0.1 mass% of article
00193	Per- and poly-fluoroalkyl substances (PFAS)	Material	Intentionally added

* 収載根拠：

ID=00184-00193 : [EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 Candidate List for Authorisation

ID=00193 : [USA Maine] Maine Public Law, Chapter 447 (LD 1503, 2021) PFAS regulation

18. 用途リスト更新

用途リストの更新はありません。

19. 本ツールの起動可能期限

本ツールの起動可能期限は、2024 年 2 月 29 日です。3 月 1 日以降は、ツールが起動できなくなります。

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的（2 回／年）に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。

2022年8月17日

データ作成支援ツール（統合バージョン2.06.00）

リリースノート

JAMP 事務局

1. ツールの機能追加、変更、障害対応

1.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

(1) 管理対象基準に China RoHS が追加されました。

管理対象基準に China RoHS^{※1}が追加されました^{※2}。成分情報画面で、China RoHS の該非が確認できます。成形品ツールでは、China RoHS の適用除外の入力が可能ですが、EU-RoHS と異なり、入力は任意です^{※3}。

※1：正式名称：电器电子产品有害物质限制使用管理办法。

※2：China RoHS の追加に伴い、LR04:EU RoHS について、“RoHS”から“EU-RoHS”と記載を変更しています。

※3：物質を検索した際に、適用除外の入力画面がポップアップ（自動表示）することはありません。入力が必要な場合は、適用除外セルをダブルクリックして用途コード選択画面を入力してください。

(2) V1 形式データの読込機能の削除

V1 形式データのサポートの段階的終了の方針に従い、V1 形式データの読込み機能を削除しました。なお V1 形式の出力機能は、Ver2.05 で終了しています。

(3) CAS 番号のチェック機能の追加

成分情報画面で、任意報告物質（任意報告物質のチェックが ON の物質）を対象として、CAS 番号チェック機能を追加しました。具体的には、「CAS 番号」の欄に入力された文字列が CAS 番号の書式に従っている場合にディジットチェックを実施します。チェックエラーになった場合は、警告メッセージを表示します。

また、確定解除時に、「CAS 番号」の欄が空欄の場合は「-」を自動設定します。

(4) エラー一覧画面の変更

画面タイトルを「エラー内容画面」から「エラー/警告内容画面」へ変更するととも

に、エラーは要修正、警告は内容を確認の上で修正要否の判断を依頼するメッセージを追加しました。

1.2. 成形品データ作成支援ツール

(1) 遵法判断情報の最新化の際の旧情報の取扱い方法の変更

含有判定が「Y」の古いバージョンのデータを読み込んだ場合、遵法判断情報画面は「最新化」ボタンを押下する事で、最新の報告 ID の情報に更新されます。その際、古いバージョンと最新バージョンの間で報告 ID に変更はなく報告閾値等が変わった場合の扱いを下記の通り変更しました。

情報項目	Ver2.06 から	Ver2.05 まで
含有判定	EntryY	空欄に変更
含有率	空欄に変更	
含有量、使用用途、使用部位、コメント	読み込んだデータを残す	

なお、複合化で古い統合バージョンのデータを含む場合の処理に変更はありません。遵法判断情報で、報告閾値等が最新と異なる ID の情報は削除されますので、これを回避するためには複合化するデータを最新化してから複合化してください。

(2) そのほかの不具合対応

- ・製品・部品情報のメーカー名に“@”（半角英数字）が入っていた場合、エラーチェックでエラーとするよう改修しました。
- ・PFOA と PFOS 用途選択画面のラベルの誤表記を修正しました。

(3) そのほか

成形品ツールの製品名、階層名／部品名について半角英数字入カスケジュールを一部変更しています。詳細は、ホームページのお知らせ*をご覧ください。

* <https://chemsherpa.net/news/chemsherpa/?p=3102>

1.3. 化学品データ作成支援ツール

- (1) 「依頼者製品情報 製品名(ローカル)」と「製品情報 製品名(ローカル)」の追加
基本情報画面の製品・部品情報に、「依頼者製品情報 製品名(ローカル)」と「製品情報 製品名(ローカル)」を追加しました。従来の「依頼者製品情報 製品名」と「製品情報 製品名」については、デフォルトでは半角英数字のみ入力可となります。手動で入力モードを切り替えれば、半角英数字以外の文字の入力も可能ですが、全角文字が入力されていた場合は、エラーチェック時に警告を表示します。段階的に半角英数化を進めていきますので早めの対応をお願いします。スケジュールはホームページのお知らせ*をご覧ください。

* <https://chemsherpa.net/news/chemsherpa/?p=2911>

2. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D25.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

- (12) 下記 2 物質群が追加されました。

報告 ID	物質名	報告用途	報告閾値
00182	C9-C14 PFCAs and their salts	All	0.000025 mass% for the sum of C9-C14 PFCAs and their salts in Article or Mixture
00183	C9-C14 PFCA-related substances	All	0.000026 mass% for the sum of C9-C14 PFCA-related substances in Article or Mixture

* 収載根拠：[EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 ANNEX XVII

3. 用途リスト更新

用途リストを更新し、用途リストのバージョンを Ver2.06.00 としました。更新内容は次の通りです。

(1) China RoHS 適用除外の追加

China RoHS を管理対象基準に追加したことに伴い、適用除外項目を追加しました。具体的には、2021 年 1 月 19 日に公開された IEC62474 の China RoHS 除外リスト（IEC62474-Exemptions-China-RoHS-E1.1-20210119.xlsx）を採用しました。

(2) EU-RoHS 適用除外の更新

2022 年 1 月 31 日、2022 年 7 月 15 日にそれぞれ公開された IEC62474 の EU RoHS 除外リスト（IEC62474-Exemptions-EU-RoHS-AnnexIV-E4.0-20220131.xlsx、IEC62474-Exemptions-EU-RoHS-AnnexIII-E5.0-20220715.xlsx）を反映しました。具体的には、下記の内容です。

- ・ (EU) 2022/276～287 に基づき、水銀(ランプ)に関する適用除外 Annex III の項目 1*～4*を更新または新設。
なお、項目 1(a)、1(b)、1(c)、1(d)、1(g)、2(a)(1)、2(a)(2)、2(a)(3)、2(a)(4)、2(a)(5)、2(b)(3)、4(b)-I、4(b)-II、4(b)-III、4(c)-I、4(e) については新規に用途コードが付与され、従来の用途コードは 2022 年 9 月 30 日で期限を迎えます。除外内容は同一ですが、用途コードが別となるため、再選択が必要となりますのでご注意ください。
- ・ (EU) 2021/647 に基づき、鉛と六価クロムに関する適用除外 Annex III の項目 45 を新設
- ・ (EU) 2021/884 に基づき、水銀に関する適用除外 Annex IV の項目 42 の期限更新
- ・ (EU) 2021/1980 に基づき、DEHP に関する適用除外 Annex IV の項目 45 を新設
- ・ (EU) 2021/1979 に基づき、DEHP に関する適用除外 Annex IV の項目 46 を新設
- ・ (EU) 2021/1978 に基づき、DEHP、BBP、DBP、DIBP に関する適用除外 Annex IV の項目 47 を新設

(3) そのほか

- ・ PFCA-8、PFOA-2 の日本語を修正したほか、「PFCAs」を複数形にして日中の表現を統一しました。

4. 本ツールの起動可能期限

本ツールの起動可能期限は、2023 年 8 月 31 日です。9 月 1 日以降は、ツールが起動出来なくなります。

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的（2 回／年）に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。

2022年1月21日

データ作成支援ツール（統合バージョン2.05.00）

リリースノート

JAMP 事務局

1. ツールの機能追加、変更、障害対応

1.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

(1) V1 形式での出力機能の削除

V1 形式データのサポートの段階的終了（本資料 4. 参照）の方針に従い、V1 形式での出力機能を削除しました。

(2) 成分情報の物質検索画面の表示方法の変更

物質検索画面で物質を検索する際に、検索ウィンドウにCAS番号を入力したのち、[CAS で検索]ボタンを押さずに[選択]ボタンを押してしまい、結果として物質リストの最上位の物質が報告されるケースが発生しているとの報告がありました。これを受け、報告ミスを回避するため、デフォルトでは物質が選択（ハイライト）がされない状態になるよう変更しました。

1.2. 成形品データ作成支援ツール

(1) 製品名、階層名等の半角英数字入力への変更

基本情報画面の製品・部品情報の製品名、成分情報画面の階層／名称は、基本的に半角英数字入力とします。ただし、エラーチェックについては、下記の通り段階的に強化していきます。

ツールバージョン(公表時期)	基本情報画面				成分情報画面			
	依頼者製品情報の製品名		製品名		階層名		部品名	
	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード
2.03.00 (20 年度冬)	警告	OFF	警告	OFF	なし	OFF	なし	OFF
2.04.00 (21 年度夏)	↓	↓	↓	OFF ロック	警告	↓	警告	↓
2.05.00 (21 年度冬)	↓	OFF ロック	エラー	↓	↓	↓	↓	↓
2.06.00 (22 年度夏)	↓	↓	↓	↓	↓	OFF ロック	↓	OFF ロック
2.07.00 (22 年度冬)	エラー	↓	↓	↓	エラー	↓	エラー	↓

・入力 CHK : ツールのエラーチェック

なし : 半角英数字以外の文字を含むか否かのチェックをしない。

警告 : 半角英数字以外の文字が含まれていた場合、警告を表示。(承認データの出力可)

エラー : 半角英数字以外の文字が含まれていた場合、エラーとする。(承認データの出力不可)

・全角モード : 全角文字入力の可否

OFF : デフォルトでは半角英数字のみ入力可能。手動で入力モードを切り替えれば、半角英数字以外の文字の入力が可能。

OFF ロック : 半角英数字のみの入力に固定 (半角英数字以外の文字は入力できない)。

(2) 遵法判断情報画面の適用除外期限の表示

遵法判断情報画面の用途コード選択において、用途コード選択画面の参考情報で、RoHS(LR04)以外の適用除外についても、適用開始日と期限が表示されるように対応しました。

(3) Article Category の選択肢の変更

SCIP のフォーマット変更 (scip_format_annex_picklist_202110 への更新) に伴い、Article Category の選択肢を変更しました。約 500 個の追加、660 個を削除しています。コードの変更がなくても内容が変更されているものもありますので、ご確認ください。なお、リストは、下記 URL から入手できます。

SCIP Format : <https://echa.europa.eu/scip-format>

(4) そのほかの不具合対応

- ・ 依頼ファイルを読み込んだのちに、「追加取込」で遵法判断情報を含むファイルを取り込むと、エリア未選択のエラー表示ののち、依頼者の製品情報が消える不具合がありましたので、修正しました。
- ・ ツールを立ち上げたのち、SCIP 情報欄にチェックを付与し、製品の基本情報（製品品番、質量など）だけを入力してエラーチェックをかけると、ツールが異常終了する不具合がありましたので、修正しました

2. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D24.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

- (1) 下記 2 物質が追加されました。

報告 ID	物質名	報告用途	報告閾値
00180	4-Nonylphenol, branched and linear	All	0.1 mass% of article [ReportingLevel:Article]
00181	6,6'-di-tert-butyl-2,2'-methylenedi-p-cresol	All	0.1 mass% of article [ReportingLevel:Article]

* 収載根拠 : [EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 Candidate List for Authorisation

- (2) 下記の 2 物質が削除されました。

報告 ID	物質/物質群
00103	Perfluorooctanoic acid (PFOA) and individual salts and esters of PFOA
00104	Perfluorooctanoic acid (PFOA) and individual salts and esters of PFOA

- (3) 下記物質の報告閾値が変更されました。当該物質については、Ver2.04 以前のツールで作成したデータを最新化する際は、改めて含有判定(Y/N)等の入力が必要になります。なお、成分→遵法判断変換において、“Intentionally added”は閾値 0 として判定しています。

報告 ID	物質名	報告閾値	
		D24 (Ver2.5 に搭載)	D23 (Ver2.4 以前に搭載)
00160	Perfluorooctanoic acid and its salts	Intentionally added or 0.0000025 mass% of PFOA including its salts in article or mixture	0.0000025 mass% of PFOA including its salts in article or mixture
00161	PFOA-related compounds	Intentionally added or 0.0001 mass% of one or a combination of PFOA-related compounds, in article or mixture	0.0001 mass% of one or a combination of PFOA-related compounds, in article or mixture

* 根拠法令はツールで確認ください。

3. 用途リスト更新

用途リストを更新し、用途リストのバージョンを Ver2.05.00 としました。更新内容は次の通りです。

(1) PFCA に関する用途の追加

REACH の附属書 XVII を修正する欧州委員会規則 (EU) 2021/1297 (2021 年 8 月 5 日) に基づき、炭素数 9 から 14 までのペルフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA)、その塩及び C9-C14 PFCA 関連物質についての用途コードを追加しました。

(2) ハロゲン系難燃剤に関する用途の追加

エリア=IEC62474 の遵法判断情報画面におけるハロゲン系難燃剤(報告 ID:00171、根拠法令:[EU] Commission Regulation (EU) 2019/2021 laying down ecodesign requirements for electronic displays) について、電子ディスプレイのエコデザイン要求を規定する委員会規則((EU)2019/2011)を一部修正する委員会規則((EU) 2021/341) (2021 年 2 月 26 日)に基づき、用途の選択肢に「産業用ディスプレイ」を追加しました。

(3) そのほか

- ・ 表示記号「*-0」「*-99」の用途名を統一しました。
- ・ ELV 指令 (LR03) の適用除外に関し、除外延長申請が出されている 2(c)(i)ならびに 5(b)の期限を TBD(8888-12-31) に設定しました。
- ・ RoHS 指令 (LR04) の適用除外に関し、すでに除外延長申請が出されていて、2023/7/21 に期限到達するものについて、期限を TBD(8888-12-31) に設定しました。

4. 留意事項

- ・ コバルト化合物、ネオジウム化合物の換算係数の修正

成形品ツールのエリア=IEC62474 の遵法判断情報における報告 ID:00175 「Cobalt/Cobalt compounds」ならびに ID:00176 「Neodymium/Neodymium compounds」について、成分→遵法判断変換で、成分情報で報告されている化合物の濃度からコバルトやネオジウムの濃度への換算に用いる係数 (=化合物の化学式中の当該元素の原子量合計÷化合物の分子量) *を、Ver2.04.00 では暫定的に全

て 1.00 としておりましたが、本来の値に改定しました。

(*換算係数は、ツールの外部リスト③対応物質情報で設定されています。)

- ・ V1 形式データのサポートの段階的終了

2019 年夏に公開した Ver.2.00 から、出力形式が Ed2.0/2018 に対応した V2 形式になりましたが、その際、サプライチェーンでの混乱を避けるため、V1 形式での入出力も可能としました。その後、サプライチェーンでの V2 形式利用が広く一般化してきましたので、Ver.2.05(2021 年度冬の公開予定)より V1 形式サポートを段階的に終了します。

① データ作成支援ツール Ver.2.05 から、V1 形式でのデータ出力はできません。

ただし V1 形式でのデータ資産を有効利用して頂くために、Ver.2.05 での V1 形式でのデータ入力は可能とし利用期限を 2024 年 8 月とします。

② データ作成支援ツール Ver.2.06 から、データ入力、データ出力ともに V2 形式でのみ可能とします。

V1 形式を利用されている方は、速やかに V2 形式への移行をお願い致します。

5. 本ツールの起動可能期限

本ツールの起動可能期限は、2024 年 8 月 31 日と、通常（1 年間）より長く設定していますが、これは、4. に記載した通り V1 形式のデータの閲覧手段の維持を目的とした対応です。

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的（2 回／年）に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。

2021年9月01日

データ作成支援ツール（統合バージョン2.04.00）

リリースノート

JAMP 事務局

1. ツールの機能追加、変更、障害対応

1.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

システム情報に記載されるエクセルならびに.Net のバージョン表記を修正しました。

1.2. 成形品データ作成支援ツール

(1) 製品名、階層名等の半角英数字入力への変更

基本情報画面の製品・部品情報の製品名、成分情報画面の階層／名称は、基本的に半角英数字入力とします。ただし、エラーチェックについては、下記の通り段階的に強化していきます。

ツールバージョン（公表時期）	基本情報画面				成分情報画面			
	依頼者製品情報の製品名		製品名		階層名		部品名	
	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード	入力CHK	全角モード
2.03.00 (20 年度冬)	警告	OFF	警告	OFF	なし	OFF	なし	OFF
2.04.00 (21 年度夏)	↓	↓	↓	OFF ロック	警告	↓	警告	↓
2.05.00 (21 年度冬)	↓	OFF ロック	エラー	↓	↓	↓	↓	↓
2.06.00 (22 年度夏)	↓	↓	↓	↓	↓	OFF ロック	↓	OFF ロック
2.07.00 (22 年度冬)	エラー	↓	↓	↓	エラー	↓	エラー	↓

・入力 CHK：ツールのエラーチェック

なし：半角英数字以外の文字を含むか否かのチェックをしない。

警告：半角英数字以外の文字が含まれていた場合、警告を表示。（承認データの出力可）

エラー：半角英数字以外の文字が含まれていた場合、エラーとする。（承認データの出力不可）

・全角モード：全角文字入力の可否

OFF：デフォルトでは半角英数字のみ入力可能。手動で入力モードを切り替えれば、半角英数字以外の文字の入力が可能。

OFF ロック：半角英数字のみの入力に固定（半角英数字以外の文字は入力できない）。

(2) 成分情報の SCIP 情報画面への Article を分母とした濃度の参考表示

成分情報の SCIP 情報画面に表示される SVHC 対象物質の濃度は、材質あたりの含有率ですが、参考情報として Article 中 含有率を追加表示しました。なお、Article は、成分情報画面の Article フラグで判断される材質または部品または製品となります。

SCIP情報 (成分情報)

■ 成分情報

SCIP情報※ctrl+マウススクロールで拡大縮小

デフォルト値を設定

	製品名	階層名	行	価数	Primary Article Identifier	Article Name	Article Category	Production in European Union	Safe use instruction	Material Category	材質名称	物質名称	材料あたり最大含有率(%)	Article 中 含有率(%)	
1	原部品A			1	ProA	原部品A		no data	No need to pro...	66503	717 plastic (en...	A (B) S	Di-n-pentyl p...	0.2	0.2
2				2						66574	717 stone, plas...	その他無機化...	Pyrene	0.14	0.14
3				5								Bisphenol A; ...	Pyrene	0.12	0.12
4				6						66369	717 metal > iro...	鋼鉄	Pyrene	0.1001	0.1001

更新閉じる

(3) 成分情報の TSCA の適用除外選択機能追加

3. に示したように、TSCA を根拠として追加された物質について、適用除外用途が設けられたため、成分情報の TSCA の物質用途選択機能を追加しました。

材質				物質				任意報告								
名称	質量	単位	公的規格	コメント	物質	CAS番号	材料あたり最大含有率(%)	コメント	☐ 一括	CSCL	TSCA	ELV	RoHS			
					選択	行追加			該当	該当	該当	物質用途	該当	適用除外	該当	適用
無機化合物	0.18	g	▼		Di-n-pentyl phtha...	131-18-0	0.2		☐							
	0.01	g	▼		Isopropylphenyl p...	68937-41-7	0.14		☐		1	PIP-0				
					optional sub1	999-99-11	0.4		☒							
					optional sub2	999-99-22	0.4		☒							
					Bisphenol A; 4,4'-...	80-05-7	0.12		☐							
	0.01	g	▼		Pyrene	129-00-0	0.1001		☐							

(4) 成分情報の帳票（Excel）出力時間の大幅短縮と、出力方法の変更

成分情報を帳票（Excel）に出力する際の処理時間を大幅に短縮しました。Excel のセル結合処理で出力時間の大半を占めていたため、これを廃止し、これまで結合していたセルの一番上の行のレコードのみを黒文字とし、他の行のレコードは、グレーとすることで、階層構造を表現することにしました。

(5) 適用除外画面サイズ変更

成分情報画面で、適用除外を入力する際にポップアップ表示される適用除外画面の横幅を広くして、見やすくしました。

(6) エラーチェック機能を強化しました。

- ・整理番号に禁則文字（¥/:*?<>|）を含む文字列が入力された場合は「警告」を表示するようにしました。なお、「"」については、これまで通りエラーとなります。
- ・基本情報画面の製品・部品情報のコメント欄について"@ "のエラーチェックを追加しました。

(7) そのほかの不具合対応

- ・特定の条件で成分情報の帳票出力を行うとツールが強制終了するケースがあったため、修正しました。

2. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D23.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

(1) 下記 6 物質が追加されました。

報告 ID	物質名	報告用途	報告閾値	備考*
00174	Phenol, Isopropylated Phosphate (3:1) (PIP (3:1))	All	Intentionally added [ReportingLevel:Product]	1)
00175	Cobalt/Cobalt compounds	batteries used in computer servers and online data storage products	Intentionally Added [ReportingLevel:Product Part]	2)
00176	Neodymium/Neodymium compounds	HDDs used in computer servers and online data storage products	Intentionally Added [ReportingLevel:Product Part]	2)
00177	4,4'-(1-methylpropylidene)bisphenol	All	0.1 mass% of article [ReportingLevel:Article]	3)
00178	Medium-chain chlorinated paraffins (MCCP)	All	0.1 mass% of article [ReportingLevel:Article]	3)
00179	orthoboric acid, sodium salt	All	0.1 mass% of article [ReportingLevel:Article]	3)

*根拠法令は下記の通り。

1) [USA] Toxic Substances Control Act (TSCA)

2) [EU] Ecodesign requirements (EU) 2021/341 and (EU) 2019/424 pursuant to Directive 2009/125/EC

3) [EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 Candidate List for Authorisation

<留意事項>

成形成品ツールのエリア=IEC62474 の遵法判断情報における報告 ID:00175「Cobalt/Cobalt compounds」ならびに ID:00176「Neodymium/Neodymium compounds」について、成分→遵法判断変換で、成分情報で報告されている化合物の濃度からコバルトやネオジウム濃度への換算に用いる係数（＝化合物の化学式中の当該元素の原子量合計÷化合物の分子量）を、Ver2.04.00 では暫定的に全て 1.00 としています(*)。換算係数については次版にて見直す予定です。

*)換算係数は、ツールの外部リスト③対応物質情報で設定されています。

- (2) 下記物質の閾値が変更されました。当該物質については、Ver2.03 以前のツールで作成したデータを最新化する際は、改めて含有判定(Y/N)等の入力が必要になります。

報告 ID	物質名	報告用途	報告閾値
00064	Bis(pentabromophenyl) ether (decabromodiphenyl ether) (DecaBDE)	All	Intentionally added or 0.1 mass% of article (0.1 mass% of article からの変更)

- (3) その他、下記の通り変更されました。

報告 ID	物質/物質群	変更内容
00160	Perfluorooctanoic acid and its salts	・根拠法令の変更 (旧) [EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 ANNEX XVII; [EU] Persistent Organic Pollutants (POPs) Regulation (EU) 2019/1021 (新) [EU] Persistent Organic Pollutants (POPs) Regulation (EU) 2019/1021
00161	PFOA-related compounds	・根拠法令の変更 (旧) [EU] REACH Regulation (EC) No.1907/2006 ANNEX XVII; [EU] Persistent Organic Pollutants (POPs) Regulation (EU) 2019/1021 (新) [EU] Persistent Organic Pollutants (POPs) Regulation (EU) 2019/1021 ・名称の変更 (旧) PFOA-related substances (新) PFOA-related compounds

3. 用途リスト更新

用途リストを更新し、用途リストのバージョンを Ver2.04.00 としました。更新内容は次の通りです。

(1) TSCA

2021 年 1 月に有害物質規制法（TSCA）の第 6 条の(h)項に基づいて制限された PBT(難分解性、生体蓄積性および毒性)5 物質（Ver2.03.00 の物質リストに収載済み）に関して、適用除外用途を反映しました。

CAS 番号	物質名	備考
1163-19-5	Decabromodiphenyl ether	エリア=IEC62474 の遵法判断情報対象物質
68937-41-7	Phenol, isopropylated phosphate (3:1)	エリア=IEC62474 の遵法判断情報対象物質
133-49-3	Pentachlorothiophenol	-
87-68-3	Hexachlorobutadiene	-

※表に記載されていない 1 物質については、適用除外用途なし。

(2) ErP 指令

エリア=IEC62474の遵法判断情報画面におけるハロゲン系難燃剤（報告 ID : 00171、根拠法令：[EU] Commission Regulation (EU) 2019/2021 laying down ecodesign requirements for electronic displays）について、用途コードの選択肢を変更しました。

Ver2.03.10 までの選択肢	Ver2.04.00 以降の選択肢
➤ 「報告用途」に該当するか不明 ➤ 「報告用途」に該当する	➤ 「報告用途」に該当するか不明 ➤ 100 平方センチメートル以下のスクリーンを有する電子ディスプレイ ➤ プロジェクター ➤ オールインワンビデオ会議システム ➤ 医療用ディスプレイ ➤ バーチャルリアリティヘッドセット ➤ 指令 2012/19/EU の第 2 条第 3 項 (a) および第 4 項に記載されている製品に組み込まれている、または組み込まれるためのディスプレイ ➤ 指令 2009/125/EC の下で採用された措置の実施の対象となる製品の構成要素または組立部品である電子ディスプレイ ➤ 該当なし

(3) そのほか

PFOA に関する適用除外用途の追加や期限の更新、一部の誤記修正等を行いました。詳細は、用途リストをご覧ください。

4. 留意事項

- ・ V1 形式データのサポートを Ver.2.05(2021 年度冬の公開予定)より段階的に終了します。
2019 年夏に公開した Ver.2.00 から、出力形式が Ed2.0/2018 に対応した V2 形式になりましたが、その際、サプライチェーンでの混乱を避けるため、V1 形式での入出力も可能としました。その後、サプライチェーンでの V2 形式利用が広く一般化してきましたので、Ver.2.05(2021 年度冬の公開予定)より V1 形式サポートを段階的に終了します。
 - ① データ作成支援ツール Ver.2.05 から、V1 形式でのデータ出力はできません。
ただし V1 形式でのデータ資産を有効利用して頂くために、Ver.2.05 での V1 形式でのデータ入力は可能とし利用期限を 2024 年 8 月とします。
 - ② データ作成支援ツール Ver.2.06 から、データ入力、データ出力ともに V2 形式でのみ可能とします。V1 形式を利用されている方は、速やかに V2 形式への移行をお願い致します。

5. 本ツールの起動可能期限

本ツールの起動可能期限は、2022 年 8 月 31 日です。9 月 1 日以降は、ツールが起動出来なくなります。

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。また、そのタイミングで、必要に応じて適用除外リストの更新やツールの機能改善、不具合修正を行っています。古いリストやツールの継続利用を防止するため、ツールには使用期限を設けております。

物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。

2021年3月25日

データ作成支援ツール（統合バージョン2.03.10）

リリースノート

chemSHERPA 事務局

1. ツールの機能追加、変更、障害対応

1.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

(1) REACH 規則 Annex XVII（制限物質）((EU) 2020/2081)Entry75 の収載見送り

chemSHERPA の管理対象基準である REACH 規則 Annex XVII（制限物質）について、Ver2.03.00 で新規に収載対象となった Entry75((EU) 2020/2081)は、刺青用インク及びパーマネントメイクアップ類（tattoo inks or permanent make-up）中の含有化学物質を制限するものですが、他の用途として一般に用いられている物質が含まれており、そのまま情報伝達することで混乱を生じることが懸念されます。

そのため、Entry75 の採用を一旦取り下げ、次回改訂時までに対応を検討の上、適切な反映をおこないます。

1.2. 成形品データ作成支援ツール

(1) 用途情報の軽微な修正

RoHS 関連の一部の用途コードについて、成分情報の「RoHS 適用除外の選択」画面及び遵法判断情報画面の「用途コード選択」画面の参考情報の「適用範囲と期限」に表示される文言の中国語訳に不備がありましたので、修正しました。

(2) 依頼者製品情報の製品名の半角英数字入力への変更スケジュール

IEC62474 との規格整合（グローバル対応）に向けて、ローカル言語（全角文字）の半角英数字化のスケジュールを Ver.2.03.00 のリリースノートにてお知らせしたところです。その際、検討中としておりました依頼者製品情報の製品名について、下記の通りとします（赤字部分）。

エラーチェックは段階的に強化していきますので、お早めに半角英数字化への対応をお願いします。

ツールバージョン (公開時期)	基本) 依頼者製品 情報の製品名		基本) 製品名		成分) 階層名		成分) 部品名	
	入力 チェッ ク	全角 モ ード	入力 チェッ ク	全角 モ ード	入力 チェッ ク	全角 モ ード	入力 チェッ ク	全角 モ ード
2.03.10 (現バージョン)	警告	OFF	警告	OFF	なし	OFF	なし	OFF
2.04.00 (21 年度夏)	↓	↓	↓	OFF ロ ック	警告	↓	警告	↓
2.05.00 (21 年度冬)	↓	OFF ロッ ク	エラー	↓	↓	↓	↓	↓
2.06.00 (22 年度夏)	↓	↓	↓	↓	↓	OFF ロ ック	↓	OFF ロ ック
2.07.00 (22 年度冬)	エラー	↓	↓	↓	エラー	↓	エラー	↓

・入力チェック：ツールのエラーチェック

なし：半角英数字以外の文字を含むか否かのチェックをしない。

警告：半角英数字以外の文字が含まれていた場合、警告を表示。(承認データの出力可)

エラー：半角英数字以外の文字が含まれていた場合、エラーとする。(承認データの出力不可)

・全角モード：全角文字入力の可否

OFF：デフォルトでは半角英数字のみ入力可能。手動で入力モードを切り替えれば、半角英数字以外の文字の入力が可能。

OFF ロック：半角英数字のみの入力に固定（半角英数字以外の文字は入力できない）。

2. 本ツールの起動可能期限

本ツールの起動可能期限は、2022 年 2 月 28 日です。3 月 1 日以降は、ツールが起動出来なくなります。

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。また、そのタイミングで、必要に応じて適用除外リストの更新やツールの機能改善、不具合修正を行っています。古いリストやツールの継続利用を防止するため、ツールには使用期限を設けております。

物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。

2020年10月13日

データ作成支援ツール（統合バージョン2.02.00）

リリースノート

chemSHERPA 事務局

1. ツールの機能追加、変更、障害対応

1.1. 欧州化学品庁（ECHA）の SCIP データベース登録への対応

欧州化学品庁（ECHA）が策定した SCIP データベースへの SVHC 情報の登録義務が 2021 年 1 月から開始されます。chemSHERPA は、この責務に対応するため、SCIP 情報の伝達機能を追加しました(※)。

対象は成形品データ作成支援ツールで、主な変更点は下記の通りです。詳細は、別添「SCIP 対応ガイドライン 1.1 版」「操作マニュアル」「入力マニュアル」をご覧ください。

【基本情報画面】

- ① SCIP 情報を含むか否かの選択肢（チェックボックス）の追加
- ② SCIP 情報の入力状況（ステータス情報）の追加（画面/EXCEL 出力）

【成分情報画面】

- ① SCIP 情報入力画面（成分情報）への遷移メニュー追加
- ② SCIP 情報入力画面（成分情報）を新たな入力画面として追加
- ③ EXCEL 出力結果に SCIP 項目を追加出力

【遵法判断情報画面】

- ① SCIP 情報入力画面（遵法判断情報）への遷移メニュー追加
- ② SCIP 情報入力画面（遵法判断情報）を新たな入力画面として追加
- ③ EXCEL 出力結果に SCIP 項目を追加出力

(※)chemSHERPA では、SCIP データベースの必須情報を収集するための機能は追加しますが、SCIP データベース登録用のデータフォーマット (IUCLID6 データ) を生成するものではありません。

＜ツール Ver2.02.00 を使って、SCIP 情報を伝達する際の留意点＞

成分情報や遵法判断情報の SCIP 情報画面が表示された際、SCIP データベースへの登録要件を満たさな

い場合は、SCIP 情報を入力しなくても良いことになっています。しかしながら、本ツールでは、0.1%超のSVHC を含むにも関わらず製品の SCIP 情報を入力していないデータを複合化に用いると、SCIP 関連の一部の情報項目にデフォルト値が設定されてしまうため、これを空白に戻す必要があります。この作業は複合化の都度必要となり、川下に行くほど大きな負担となります。これを避けるため、SCIP 情報画面で、濃度が 0.1%超の物質が含まれている場合、「当該物質の Material Category」及び「製品行(SCIP 情報画面の 1 行目)」の SCIP 情報 (Primary Article Identifier, Article Name, Article Category, Production in European Union, Safe use instruction) は必ず入力くださいますようお願いいたします。

なお、次版のツールでは改修予定ですので、次版公開までの当面のお願いになりますが、ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

1.2. 成形品データ作成支援ツールの不具合対応

- ・ 成分情報の確定を解除して、階層の員数を変更後、確定せずに帳票出力したり、階層名や員数を削除して帳票出力したりすると、「Article 中含率(%)の最大値」の値が正確に出力されない場合がありますので、これを修正しました。
- ・ 成分情報の階層がファーストアークティクルになるケースの判定条件に不備があり、これを修正しました。
- ・ 「作成済データ引用」または「追加取込」操作において、基本情報画面のエリアが未選択の状態、遵法判断情報が存在する XML ファイルを読み込むと、正常に表示されない現象がありました。これを解消するため、エラーチェックを強化し、そのようなケースが発生しないように修正しました。

1.3. 化学品データ作成支援ツールの不具合対応

- ・ 非常に長い物質名の物質を含む成分情報を帳票出力すると、帳票に成分情報が出力されない現象がありました。これを解消するため、行幅調整時の条件を調整しました。

2. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D20.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

- (1) SVHC を収載根拠とする下記 1 物質が追加されました。

報告 ID	物質名	報告用途	報告閾値
00170	Dibutylbis(pentane-2,4-dionato-	All	0.1 mass% of article

	O,O')tin		
--	----------	--	--

- (2) [USA California] Electronic Waste Recycling Act (California RoHS) SB 20, amended by SB 50 and AB 575 を収載根拠とする下記 4 物質が追加されました。当該法令では EU RoHS の適用除外が適用されます。適用除外は RoHS を根拠とする当該物質の情報をご覧ください。なお、これらについては用途コードで「報告用途に該当する／該当するか不明」の選択を必須とします。

報告 ID	物質名	報告用途	報告閾値
00166	Cadmium/Cadmium compounds	Video display devices, with a screen size of greater than four inches	0.01 mass% of total Cd in homogenous material
00167	Chromium (VI) Compounds	Video display devices, with a screen size of greater than four inches	0.1 mass% of total Cr+6 in homogenous material
00168	Lead/Lead Compounds	Video display devices, with a screen size of greater than four inches	0.1 mass% of total Pb in homogenous material
00169	Mercury/Mercury Compounds	Video display devices, with a screen size of greater than four inches	0.1 mass% of total Hg in homogenous material

- (3) ID00021 (鉛/鉛化合物) の報告用途が、下記の通り変更されました。

報告 ID	物質/物質群	変更内容
00021	Lead/Lead Compounds	報告用途が下記の通り変更 (旧) All, except for: 1. batteries, 2. surface coating material of cables/cords with thermoset or thermoplastic coatings, and 3. paint and similar surface coatings of toys and other articles intended for use by children (新) All, except batteries

この変更により、ID:00021 のみで鉛の RoHS 適合を判断できるようになりました（これまでは、ID:00023 および ID0024 の含有判定も考慮しないと RoHS 適合を判断できませんでした。下図参照）。

なお、ID:00021 の報告用途が変更されましたので、本来であれば、Ver2.01 以前のツ

ルで作成したデータを最新化した際は、遵法判断情報の ID:00021 の含有判定等の情報を「空白」とし、あらためて含有判定(Y/N)等の入力（ならびに含有判定が Y の場合の含有率、含有量、適用除外の入力）入力をお願いするところですが、再判定に係る作業負担の増大に配慮し、旧情報を保持することにいたしました。

例えば、ケーブルの被覆部分に鉛を 0.2%含む場合、Ver2.01 以前では ID:00021 の含有判定は「N」ですが、Ver2.02 以降では「Y」に変更すべきですので、ご注意ください。

また、Ver2.02 以降では、ID:00023 または ID:00024 の含有判定が Y で、含有率が 0.1 以上の場合は、ID:00021 の含有判定は必ず Y となるはずですが。

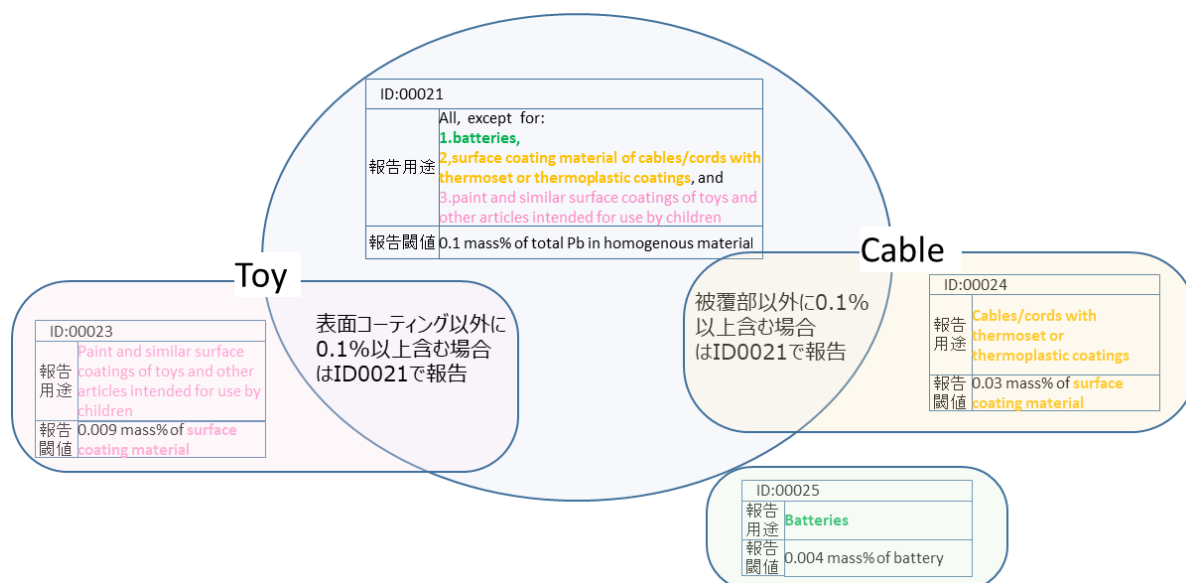


図 Ver2.01 以前における ID00021, 00023, 00024, 00025 の 関係

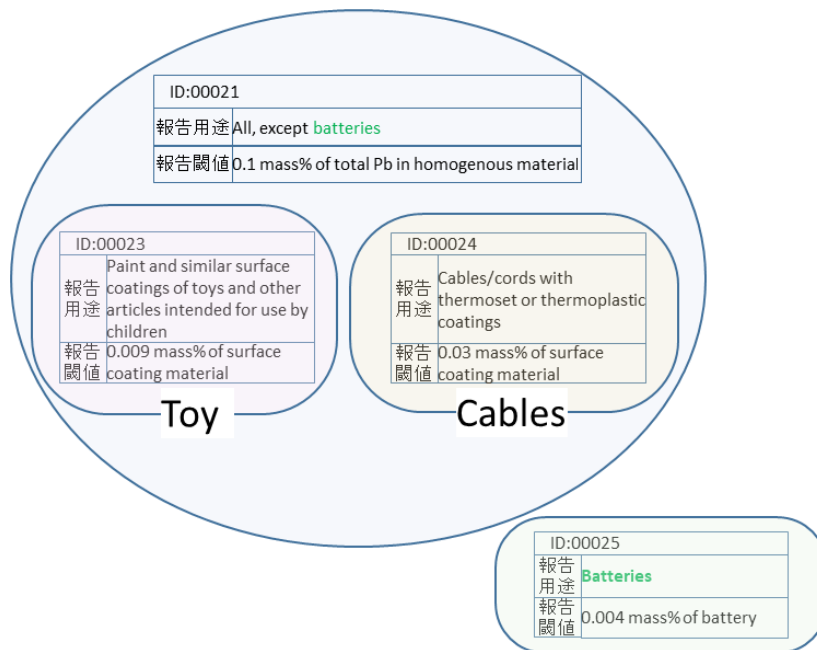


図 Ver2.02 以降における ID00021,00023, 00024, 00025 の 関係

3. 用途リスト更新

用途リストを更新し、バージョンを Ver2.02.00 としました。更新内容は下記の通りです。

(1) PFOA の EU POPs 規則への移管に伴う適用除外の追加

2020 年 6 月 15 日付で公布された欧州官報(EU/2020/784)により、EU POPs 規則対象に指定された PFOA の適用除外用途を追加しました。IEC62474 のエリアの遵法判断情報では、報告 ID:00160 ペルフルオロオクタン酸 (PFOA) とその塩 および 報告 ID:00161 PFOA 関連物質について、用途コードの入力が必要となります。なお、IEC62474 DSL D20.0 ではこれらの物質の収載根拠は EU REACH となっていますが、データ作成支援ツールでは成分情報、遵法判断情報ともに EU POPs 規則で定めた適用除外用途を選択可能としました。

(2) その他

- ・(EU)2020/362 に基づき、六価クロムに関する ELV 適用除外の変更を反映しました。
- ・(EU)2020/363 に基づき、鉛に関する ELV 適用除外項目の変更を反映しました。
- ・(EU)2019/1021 に基づき、PFOS に関する EU POPs 規則の適用除外の期限を更新しました。

4. 留意事項

- ・ ツール Ver2.03(2021 年 2 月公開予定)では、旧様式 (JGPSSI/AIS/MSDSplus) からのコンバート取り込み機能を廃止する予定です。旧様式のデータをお持ちの場合は、お早めに chemSHERPA 様式(.shci/.shai ファイル)に変換ください。
- ・ ツールの基本情報画面の「製品名」ならびに成分情報画面の「部品名」、「階層名」(成形品ツールのみ)について、現状では、全角文字を許容していますが、ツール Ver2.03 以降は半角英数字のみとする予定です。早めに英語入力に切り替えをお願いします。
- ・ 昨今のツールに入力するデータ量の増大に対応するため、Ver2.03 からツールを 64bit 版とし、これまでの 32bit 版のツールの提供は終了します。なお、過去の 32bit 版ツールで作成されたデータは 64bit 版ツールで読み込めます。

5. 本ツールの起動可能期限

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。また、そのタイミングで、必要に応じて適用除外リストの更新やツールの機能改善、不具合修正を行っています。古いリストやツールの継続利用を防止するため、ツールには使用期限を設けております。

使用期限は通常 1 年としておりますが、一方で、5. に記載したツール Ver2.03(2021 年 2 月公開予定)での旧様式 (JGPSSI/AIS/MSDSplus) からのコンバート取り込み機能廃止の後、しばらくは旧様式の参照機能が必要となる場合もあると考え、本ツールの使用期限を通常よりも 1 年延長し 2022 年 8 月 31 日とします。2022 年 9 月 1 日以降は、ツールが起動出来なくなります。

なお、ツールの期限にかかわらず、物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。

2020年2月24日

データ作成支援ツール（統合バージョン2.01.00）

リリースノート

chemSHERPA 事務局

1. ツールの機能変更、障害対応

1.1. 成形品データ作成支援ツール/化学品データ作成支援ツール 共通

- (1) エラー内容画面のデザインの最適化
 - (ア) エラー内容がより見やすくなるように、各項目の行幅を変更しました。
- (2) 「出力（承認時）」のエラーメッセージの変更
 - (ア) 最新化されていない情報を含んだ状態で「出力（承認）」ボタンを押下した際に表示されるメッセージを、よりわかり易い表現に変更しました。

1.2. 化学品データ作成支援ツール

- (1) EXCEL 出力（参照用）の変更
 - (ア) 帳票の管理対象基準を広げて表示内容が見切れないように修正しました。
 - (イ) 帳票のラベルを以下のように変更しました。
 - 初版 | 作成日付→作成日付
 - 承認 | 承認日付→承認日付
- (2) 製品名のエラーチェックの修正
 - (ア) 製品名にシングルクォーテーションが含まれていてもエラーにならないように修正しました。※仕様では、製品名には全ての文字を使用可能としており、これに整合させるため。また、成形品ツールについては、前版(Ver.2.00.00)で対応済み。

1.3. 成形品データ作成支援ツール

- (1) 基本情報画面の EXCEL 出力（参照用）の出力項目追加

- (ア) 発行者・承認者情報の「伝達事項」を帳票の出力項目に追加しました。
- (2) 伝達事項とエリアの整合性エラーチェックの追加
 - (ア) 「出力（承認）」ボタン押下時のエラーチェックに、「発行者・承認者情報の伝達事項の遵法判断情報がチェックされている場合は、発行者・承認者情報のエリアがチェックされていること」を追加しました。
 - (イ) 「依頼（承認）」ボタン押下時のエラーチェックに、「依頼者情報の伝達事項の遵法判断情報がチェックされている場合は、依頼者情報のエリアがチェックされていること」を追加しました。
- (3) 遵法判断情報画面のエラーチェックの変更
 - (ア) 1 ID に複数のレコードが入力されている（含有判定=Y）の場合、2 行目以降の含有率（ppm）と報告閾値の整合性チェックがかからないケースがありましたので、全ての行に対してエラーチェックされるように修正しました。
- (4) 「一括 N」ボタン押下時のメッセージに関わる変更
 - (ア) 「一括 N」ボタンを押下したタイミングで、含有判定に Y を含む場合だけでなく、含有判定に Entry Y を含む場合にも、メッセージが表示されるようにしました。
 - (イ) 表示されるメッセージをよりわかり易い表現に変更しました。
- (5) 成分情報画面の適用除外の選択画面の表示変更
 - (ア) 「複数の用途コードを選択する場合は、ctrl+クリック」のコメントを画面に追加しました。
 - (イ) 「RoHS 適用除外の選択」画面の参考情報について、折り返して表示されるように修正しました。
 - (ウ) 「RoHS 適用除外の選択」画面の参考情報がクリックされた場合もハイライトされないように変更しました（選択可能であるとの誤解を避けるため）。
- (6) 不具合の修正
 - (ア) 特定の操作を行った際に、エリアにチェックがないにもかかわらず、遵法判断情報画面に遷移できる不具合を修正しました。
 - (イ) 特定の条件下で複合化した際に、遵法判断情報を確定できない不具合を修正しました。
 - (ウ) 成分情報画面において、最終行の「物質名」「CAS 番号」を手動で削除してエラーチェックを行った場合、ツールが強制終了してしまう不具合を修正しました。

2. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D19.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

- (1) 下記 1 物質、1 物質群が追加されました。

報 告 ID	物質名	報告用途	報告閾値
00164	Diisohexyl phthalate	All	0.1 mass% of article
00165	Perfluorobutane sulfonic acid (PFBS) and its salts	All	0.1 mass% of article

- (2) 報告 ID00017 について、物質の定義が変更されました。

<Ver2.00.00 まで>

報 告 ID	CAS 番号	物質名	報告用途	報告閾値
00017	-	Disodium tetraborate	All	0.1 mass% of article

↓

<Ver2.01.00 から>

報 告 ID	CAS 番号	物質名	報告用途	報告閾値
00017	-	Disodium tetraborate, anhydrous	All	0.1 mass% of article
00163	12267-73-1	Tetraboron disodium heptaoxide, hydrate	All	0.1 mass% of article

CAS 番号 12267-73-1 の Tetraboron disodium heptaoxide, hydrate は、Ver2.00.00 までは報告 ID:00017 で報告することになっていましたが、この変更により、報告 ID:000163 として報告することになります。Ver2.00.00 以前のデータを更新して Ver2.01.00 のデータを作成する際はご注意ください。

- (3) 下記物質について、対象となる CAS 番号が 2 つから 1 つに変更されました。

<Ver2.00.00 まで>

報 告 ID	CAS 番号	物質名	報告用途	報告閾値
00144	218-01-9; 1719-03-5	Chrysene	All	0.1 mass% of article
00145	56-55-3; 1718-53-2	Benz[a]anthracene	All	0.1 mass% of article
00157	206-44-0; 93951-69-0	Fluoranthene	All	0.1 mass% of article
00159	129-00-0; 1718-52-1	Pyrene	All	0.1 mass% of article



<Ver2.01.00 から>

報 告 ID	CAS 番号	物質名	報告用途	報告閾値
00144	218-01-9	Chrysene	All	0.1 mass% of article
00145	56-55-3	Benz[a]anthracene	All	0.1 mass% of article
00157	206-44-0	Fluoranthene	All	0.1 mass% of article
00159	129-00-0	Pyrene	All	0.1 mass% of article

Ver2.00.00 以前のデータを更新して Ver2.01.00 のデータを作成する際はご注意ください。

3. 用途リスト更新

2019 年 11 月 30 日に公開された IEC62474 の EU RoHS の Annex-IV の除外リスト (IEC62474-Exemptions-EURoHS AnnexIV-E1.0-20191130.xlsx) を採用しました。これによる影響は、用途リストの表現の一部修正等のみで、伝達対象の除外用途の追加、削除等はありません。

4. 留意事項

5. 本ツールの起動可能期限

本ツールの起動可能期限は、2021 年 2 月 28 日です。3 月 1 日以降は、ツールが起動出来なくなります。

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。また、そのタイミングで、必要に応じて適用除外リストの更新やツールの機能改善、不具合修正を行っています。古いリストやツールの継続利用を防止するため、ツールには使用期限を設けております。

物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。

2019年9月4日

データ作成支援ツール（統合バージョン2.00.00）

リリースノート

chemSHERPA 事務局

はじめに

chemSHERPA 化学品/成形品データ作成支援ツールは、 IEC62474 Ed2.0/2018 への準拠を主な目的として、Ver.2 ヘメジャー改訂いたしました。さらに詳細な改訂内容については別紙を参照ください。それぞれの細かい機能については操作/入力マニュアルをご参照ください。

1. IEC62474 Ed2.0/2018 対応

1.1. 情報伝達フォーマット（スキーマ）の変更

- ・ V2 形式として、IEC62474 Ed2.0/2018（スキーマバージョン X8.00）に準拠した書式への変更を行いました。

1.2. REACH 規則の“Article”定義への対応（成形品のみ）

- ・ SVHC 分母に相当するアートを識別可能とする区分（Article フラグ）を追加しました

1.3. IEC62474 ExemptionList への対応（成形品のみ）

- ・ EU RoHS と中国 RoHS ExemptionList が定義されました。規格整合のため、chemSHERPA においても EU RoHS の適用除外リストは、IEC62474ed2 2018 で定義された ExemptionList を適用します。

2. 管理対象基準の追加

2.1. 欧州医療機器規則（MDR）の追加

- ・ 追加する管理対象基準：LR08 欧州医療機器規則
（Medical Device Regulation 2017/745 ; MDR）
- ・ 管理対象物質：
CLP 規則の CMR 物質、REACH 規則の SVHC の中で人に対する内分泌かく乱物質に該当するもの、及び殺生物性製品規則（BPR）における人に対する内分泌かく乱物質
※MDR ではナノマテリアルの使用についても制限されていますが、ナノマテリアルについては対象としていません

3. ツールの機能追加、変更、障害対応

3.1. 化学品・成形品データ作成支援ツール共通

- (1) 画面上での操作簡略化
メニューの階層を減らす/移動する、画面遷移時の手順を減らすなど、幾つかの操作簡略化対応を実施しています。

3.2. 成形品データ作成支援ツール

- (1) 遵法判断情報の複合化/単純化機能の追加
 - ・ データ作成支援ツール ver.2 では「遵法判断情報の複合化」も可能としました。
 - ・ 一方、サプライチェーンが長い製品の最川下側では製品の部品点数が非常に多くなり、データ容量が大きくなるため、冗長データを集約する「遵法判断情報の単純化」を可能としました。
- (2) 部品質量の変更機能の追加
 - ・ データ作成支援ツール ver.1 では、部品質量は画面上非表示で、部品毎に材質質量を積上げた値を部品質量として内部的に設定しています。
 - ・ データ作成支援ツール ver.2 では、部品質量を画面上に表示し、材質質量を積上げた値を任意に変更できる機能を追加しました。

(3) 成分情報の各質量のエラーチェックの変更

- ・ V2 形式では、部品質量を任意に変更できる機能を追加したため、製品質量と部品質量の総量、部品質量とその配下の材質質量の総量にエラーチェックをかける仕様としました。エラーチェックの仕様は以下です

部品質量の合計	アラートのレベル
製品質量の 110% 超	エラー
製品質量の 100% を超え 110% 以下	警告
製品質量の 90% を超え 100% 以下	正常
製品質量の 90% 未満	警告

部品配下の材質質量の合計	アラートのレベル
部品質量の 110% 超	エラー
部品質量の 100% を超え 110% 以下	警告
部品質量の 90% を超え 100% 以下	正常
部品質量の 90% 未満	警告

- ・これに合わせて、部品の配下の材質質量を合計した際の桁上りの仕様を以下のように変更しています。

部品配下の材質質量の合計	部品質量の単位
1000g 以上	kg
1g 以上、1000g 未満	g
1g 未満	mg

※有効桁数未満の桁は、繰り上げとなります。

(4) 遵法判断情報のエラーチェックの変更

IEC62474 Ed2.0/2018 対応にともない、「含有量」を必須項目し、エラーチェックの対象に加えています

(5) 利便性の向上

作成済みデータ引用で複数データを含むファイルも取り扱える、列幅の変更結果が画面遷移しても維持される等、利便性の向上を意図した対応をしました。

(6) その他 改善項目

- 成分情報画面において、含有率（％）の有効桁が小数部 4 桁のため、最小値の入力が 1ppm となっていました。小数部の有効桁を 7 桁に拡張することにより、最小値 1ppb まで表現可能としました。あわせて、遵法判断情報の含有量の有効桁数も 7 ケタに拡張しました。
- 遵法判断情報画面において、RoHS 等の対象物質の含有判定が「Y」で、閾値を越えた含有率として報告されている場合でも、用途コードで「Below threshold（閾値未満）」が選択可能となっていた矛盾を解消（エラーとして検知）しました。
- データの入出力にエラーを生じる要因となる不要な改行コードは、V2 形式でのデータ出力時、トリミングする機能を付与しました。
- 前述以外にも、化学品/成形品ツール共に、エラーチェックの厳格化や画面表示内容の見直しなどを行いました。

4. IEC62474 エリアの情報更新

IEC62474 の対象物質リストのバージョン D18.0 に対応しました。主な変更点は以下の通りです。

(1) 下記 3 物質が追加されました。

報告 ID	物質名	報告用途	報告閾値
00160	Perfluorooctanoic acid and its salts	All	0.0000025 mass% of PFOA including its salts in article or mixture
00161	PFOA-related substances	All	0.0001 mass% of one or a combination of PFOA-related substances, in article or mixture
00162	Tris(4-nonylphenyl, branched and linear) phosphite (TNPP) with ≥ 0.1% w/w of 4-nonylphenol, branched and linear (4-NP)	All	0.1 mass% of article

- (2) 下記 1 物質が変更されました。

当該物質については、Ver1.07 以前のツールで作成したデータを最新化する際は、改めて含有判定(Y/N)等の入力が必要になります。

報告 ID	物質名	変更内容
00036	Phthalates, Selected Group 1 (DEHP, DBP, BBP, DIBP)	DIBP の追加

5. 用途リスト更新

用途リストを更新し、バージョンを Ver2.00.00 としました。更新内容は下記の通りです。

今回追加された除外用途は以下の通りです。

- (1) IEC62474 の除外リストの採用

EU RoHS の除外用途について、IEC62474 の除外リストに差し替えました。

※これに伴い、下記の用途コードを含む Ver1.07 以前のファイルを Ver2.00 以降のツールで読み込んだ際は、当該用途コードが空白になります。その際は、用途の再選択が必要になります。

用途コード	表示記号	用途コード説明	用途名(英)	用途名(日)	期限
0101	1	RoHS_0101	Mercury in compact fluorescent lamps not exceeding 5 mg per lamp	水銀が一本当たり 5mg を超えないコンパクト蛍光灯	2010-09-24
0102	2	RoHS_0102	Mercury in straight fluorescent lamps for general purposes not exceeding 10 mg in halophosphate lamps.	一般用直管形蛍光灯 (ハロリン酸塩ランプ) 内の 10mg を超えない水銀	2010-09-24
0103	2	RoHS_0103	Mercury in straight fluorescent lamps for general purposes not exceeding 5 mg in triphosphate lamps with a normal lifetime.	一般用直管形蛍光灯 (通常寿命の三リン酸塩ランプ) 内の 5mg を超えない水銀	2010-09-24
0104	2	RoHS_0104	Mercury in straight fluorescent lamps for general purposes not exceeding 8 mg in triphosphate lamps with long lifetime.	一般用直管形蛍光灯 (長寿命の三リン酸塩ランプ) 内の 8mg を超えない水銀	2010-09-24
0105	3	RoHS_0105	Mercury in straight fluorescent lamps for special purposes	特殊用途直管形蛍光灯中の水銀	2010-09-24
0106	4	RoHS_0106	Mercury in other lamps not specifically mentioned in this Annex	その他のランプに含まれる水銀	2010-09-24
0107	5	RoHS_0107	Lead in glass of cathode ray tubes, electronic components and fluorescent tubes	CRT、電子部品、蛍光管のガラスに含まれる鉛	2010-09-24
0108	6	RoHS_0108	Lead as an alloying element in steel containing up to 0.35 % lead by weight	鋼鉄合金に含まれる鉛で、重量比で 0.35%を超えないもの	2010-09-24

用途コード	表示記号	用途コード説明	用途名(英)	用途名(日)	期限
0109	6	RoHS_0109	Lead as an alloying element in aluminum containing up to 0.4 % lead by weight	アルミニウム合金に含まれる鉛で、重量比で 0.4%を超えないもの	2010-09-24
0110	6	RoHS_0110	Lead as an alloying element in copper containing up to 4 % lead by weight	銅合金に含まれる鉛であって、重量比で 4%を超えないもの	2010-09-24
0111	7	RoHS_0111	Lead in high melting temperature type solders (i.e. lead based solder alloys containing 85 % by weight or more lead)	高融点はんだ内の鉛（重量比で鉛 85%以上を含む鉛合金）	2010-09-24
0112	7	RoHS_0112	Lead in solders for servers, storage and storage array systems, network infrastructure equipment for switching, signaling, transmission as well as network management for telecommunications	サーバー、データストレージ、およびデータストレージアレイシステム、通信システムのネットワーク管理はもちろん、スイッチング、信号処理、伝送などの機器内のはんだに含まれる鉛	2010-09-24
0113	7	RoHS_0113	Lead in electronic ceramic parts (e.g. piezoelectronic devices)	電子セラミック部品（例えば圧電素子）に含まれる鉛	2010-09-24
0114	8	RoHS_0114	Cadmium and its compounds in electrical contacts and cadmium plating except for applications banned under Directive 91/338/EEC amending Directive 76/769/EEC relating to restrictions on the marketing and use of certain dangerous substances and preparations	電氣的接点やめっきに含まれるカドミウム及びその化合物（EU 指令<76/769/EEC>の修正指令<91/338/EEC>で禁止されている用途を除く）	2010-09-24
0115	9	RoHS_0115	Hexavalent chromium as an anti-corrosion of the carbon steel cooling system in absorption refrigerators.	吸収型冷蔵庫の炭素鋼冷却システムの耐蝕材として用いられる六価クロム	2010-09-24
0116	9a	RoHS_0116	DecaBDE in polymeric applications	重合用途のデカ臭化ジフェニルエーテル（Deca BDE）	2008-07-01
0117	9b	RoHS_0117	Lead in lead-bronze bearing shells and bushes	鉛青銅製ベアリングシェル／軸受けに含まれる鉛	2010-09-24
0118	11	RoHS_0118	Lead used in compliant pin connector systems	コンプライアントピンコネクタシステムに含まれる鉛	2010-09-24
0120	13	RoHS_0120	Lead in optical and filter glass	光学、フィルターガラスに含まれる鉛	2010-09-24
0121	13	RoHS_0121	Cadmium in optical and filter glass	光学、フィルターガラスに含まれるカドミウム	2010-09-24

用途コード	表示記号	用途コード説明	用途名(英)	用途名(日)	期限
0126	18	RoHS_0126	Lead as activator in the fluorescent powder (1 % lead by weight or less) of discharge lamps when used as sun tanning lamps containing phosphors such as BSP (BaSi2O5:Pb) as well as when used as specialty lamps for diazo-printing reprography, lithography, insect traps, photochemical and curing processes containing phosphors such as SMS ((Sr,Ba)2MgSi2O7:Pb).	BSP(BaSi2O5:Pb)等の蛍光体を含む日焼け用ランプとして、および SMS((Sr,Ba)2MgSi2O7:Pb)等の蛍光体を含む、ジアゾ印刷複写、リソグラフィ、捕虫器、光化学、硬化処理用の専用ランプとして使用される放電ランプの蛍光体の付活剤としての鉛(重量比 1%以下の鉛)	2010-09-24
0130	22	RoHS_0130	Lead as impurity in RIG (rare earth iron garnet) Faraday rotators used for fiber optic communications systems.	光ファイバー通信システムに使用される RIG ファラデー回転子に不純物として含まれる Pb	2009-12-31
0133	25	RoHS_0133	Lead oxide in plasma display panels (PDP) and surface conduction electron emitter displays (SED) used in structural elements; notably in the front and rear glass dielectric layer, the bus electrode, the black stripe, the address electrode, the barrier ribs, the seal frit and frit ring as well as in print pastes.	構造体として使用する PDP および SED に含まれる酸化鉛。特に前面および背面ガラス誘電体層、バス電極、ブラックストライプ、アドレス電極、バリアリブ、シールフリット、フリットリングおよびプリントペーストに含まれる酸化鉛	2010-09-24
0136	28	RoHS_0136	Hexavalent chromium in corrosion preventive coatings of unpainted metal sheetings and fasteners used for corrosion protection and Electromagnetic Interference Shielding in equipment falling under category three of Directive 2002/96/EC (IT and telecommunications equipment). Exemption granted until 1 July 2007.	無塗装金属板およびファスナーの防食用途と 2002/96/EC のカテゴリ 3 に属する設備 (IT および通信設備) の電磁気インターフェースシールドに含有する 6 価クロム。この除外は 2007 年 7 月 1 日まで。	2007-07-01
0143	35	RoHS_0143	Cadmium in photoresistors for optocouplers applied in professional audio equipment until 31 December 2009	専門家向けオーディオ装置に適用されるオプトカプラー用フォトレジスター中のカドミウム	2009-12-31

(2) EU RoHS 適用除外の改訂

- ・ (EU) 2019/169 に基づき、鉛に関する適用除外項目 7(c)-II を更新しました。
- ・ (EU) 2019/170 に基づき、鉛に関する適用除外項目 7(c)-IV を更新しました。
- ・ (EU) 2019/171 に基づき、カドミウムに関する適用除外項目 8(b)を更新し、8(b)-I を追加しました。
- ・ (EU) 2019/172 に基づき、鉛に関する適用除外項目 15 を更新し、15(a)を追加しました。
- ・ (EU) 2019/173 に基づき、鉛及びカドミウムに関する適用除外項目 21 を更新し、カドミウムに関する適用除外項目 21(a)、21(b)、鉛に関する適用除外項目 21(c)を追加しました。
- ・ (EU) 2019/174 に基づき、鉛に関する適用除外項目 29 を更新しました。
- ・ (EU) 2019/175 に基づき、鉛に関する適用除外項目 32 を更新しました。
- ・ (EU) 2019/176 に基づき、鉛に関する適用除外項目 37 を更新しました。
- ・ (EU) 2019/177 に基づき、鉛に関する適用除外項目 18(b) を更新、18(b)-I を追加しました。
- ・ (EU) 2019/178 に基づき、鉛に関する適用除外項目 42 を追加しました。

6. 留意事項

6.1. V1 形式で出力する際の注意事項

V1 形式で出力する際には、以下の点にご留意ください。

- ・ V1 形式で出力する場合は、Article フラグは出力されません (V1 形式ファイルを読み込むと、Article フラグはデフォルト設定になります)。
 - ・ 成分情報の含有率ならびに遵法判断情報の含有量について、小数点以下 7 桁の入力が可能ですが、V1 形式で出力する場合、小数 4 桁 (切り上げ) になります。
- ・ 適用除外は複数選択可能になりましたが、V1 形式で出力する場合は 1 つにする必要があります。
 - ・ 依頼者の伝達事項で、成分情報のみにチェックを入れた場合、V1 形式ではこれを出力できません。読みこみ時には、成分情報、遵法判断情報の両方にチェックが付きます。

7. 本ツールの起動可能期限

本ツールの起動可能期限は、2020 年 9 月 4 日です。9 月 5 日以降は、ツールが起動出来なくなります。

chemSHERPA では、管理対象物質リストを定期的に更新しており、管理対象物質リストが更新された際は、これをツールに組み込んで配布しています。また、そのタイミングで、必要に応じて適用除外リストの更新やツールの機能改善、不具合修正を行っています。古いリストやツールの継続利用を防止するため、ツールには使用期限を設けております。

物質リスト更新時は、更新された物質リストを搭載したツールをあらためてダウンロードしてお使いください。